

広報いが市

11

2005.11.1

No.13

主な内容

- 市の花・木・鳥が決定…………… 2
- 伊賀市の財政状況…………… 4
- 芭蕉祭献詠俳句特選句……………12
- まちかどTopics……………16
- 差別をなくす強調月間の案内……………22
- 保育所(園)入所希望者募集……………24
- お知らせ……………26
- 無料相談……………30

株に生き、株に死んだ漂泊の詩人

芭蕉翁を偲んで

芭蕉祭市民合唱団

「芭蕉」「奥の細道」合唱



選定理由

市の花 ササユリ

- ・清楚で奥ゆかしい姿が良い
- ・里山に自然に自生し、香り良くやさしい花である
- ・おだやかな伊賀市、自然が豊かな伊賀市のイメージにササユリの淡いピンクが大変ふさわしい など



市の木 アカマツ

- ・伊賀市のどこにでも成育しており、松喰虫による被害にも復活する力強さがある
- ・副産物の松茸が生えるという特性もある
- ・伊賀焼を支える役割を担う木であるなど



市の鳥 キジ

- ・美しく親しみやすさがある
- ・羽が力強く自然の中でよく見かける
- ・日本の国鳥でもある など



市の花にササユリ、木にアカマツ、鳥にキジを決定！

伊賀市の一体性を早期に確立するには、市民の皆さんが共通の意識を持つことのできる象徴が必要であるとして、市のシンボルとなる花・木・鳥を選定するため、その候補を本年7月1日から20日を応募期間として、伊賀市に在住・在勤・在学中で、15歳以上の方および市内の中学校3年生を対象に公募を行いました。その結果、総数577名の方から144種類（132件）の応募をいただきました。

選定にあたっては、「伊賀市の花・木・鳥選定委員会」を設置し、公募結果を勘案しながら、伊賀市の特性を表し、伊賀市の将来像「ひとが輝く地域が輝く」まちづくりの推進に寄与できる市のシンボルに相応しいか、親しみの持てる花・木・鳥かどうかといった観点を中心に議論を重ね、検討をいただいた結果、市の花はササユリ、木はアカマツ、

鳥はキジを選定するとの結論に達しました。

この委員会での選定結果は、検討経緯とともに、8月29日に木津龍平選定委員会委員長から市長に答申され、表記については、親しみやすいものとするためカタカナ表記とし、場合によっては漢字を併記するとの付帯意見もいただきました。

市では、この答申を尊重し、市の花にササユリ（笹百合）、木にアカマツ（赤松）、鳥にキジ（雉）を指定することとし、10月5日に公告を行いました。

また、市の花・木・鳥を市民の皆様により親しんでもらえるよう、花・木・鳥のイラスト図案を11月1日から30日までの一カ月間全国公募することとしました。（募集記事参照）

今後は、市のシンボルとして、有効に活用したいと考えています。

伊賀市の

花・木・鳥のデザインを募集します

★募集するデザイン

市の花「ササユリ」、市の木「アカマツ」、市の鳥「キジ」をそれぞれ図案化したものを募集します。

■留意事項

- ①花・木・鳥の3部門（種類）全てのデザインを応募してください。（花・木・鳥いずれかのデザインのための応募は不可）
- ②単色で表現しても、イメージや安定感が損なわれないものであること。なお、グラデーション（色の濃淡を連続的に階調で表現すること）は不可とします。
- ③他市町村の花・木・鳥デザイン及び他商標等と類似しないものであること。
- ④花・木・鳥のそれぞれの特徴・イメージを変えるものや、砕けた描画のものでないこと。また、マスクットキャラクター等は対象としません。
- ⑤自作の未発表作品であること。
- ⑥パソコン等によるデザインも応募可能としますが、ファイル形式はjpg・gif・bmpのいずれかであること。



■選考

「伊賀市の花・木・鳥選定委員会」において選定し市長が決定します。



■表彰

採用作品および優秀作品応募者を表彰し、次の副賞を贈呈します。

- ①採用作品(1名)15万円 ②優秀作品(3名以内)各1万円

■応募方法など

- ①応募の資格は問いません。
- ②デザイン画は花・木・鳥それぞれについて作成し、3部門（種類）を同時に応募してください。また、同一人の応募は何回でも可能とします。
- ③作成にあたっては、企画調整課及び各支所地域振興課（室）に備え付けの応募用紙又は縦横15cmの枠を書いたA4白色用紙を縦長で使用し、用紙1枚につき1部門（種類）とします。また、デザイン画の上下を表示してください。
※パソコン等のデザインの場合は、画像を3.5インチFDかCD-Rで提出すること
- ④応募にあたっては、花（ササユリ）、木（アカマツ）、鳥（キジ）それぞれの部門（種類）ごとに「デザインの作成意図（200字以内）」「郵便番号」「住所」「氏名（ふりがな）」「年齢」「性別」「電話番号」および「部門（種類）」を用紙に記載してください。
- ⑤応募は、持参または封書による郵送とします。（FAX・Eメールは不可）
- ⑥応募先は、伊賀市役所企画振興部企画調整課とします。



■応募期間

平成17年11月1日(火)～30日(水) ※郵送の場合は当日消印有効とします。

■著作権など

- ①採用作品に関する一切の権利は、伊賀市に帰属することとします。
- ②応募作品は返却しません。
- ③採用作品の使用にあたっては、作品を単独で使用する場合やモノクロで利用する場合があります。また、花・木・鳥の採用作品と「伊賀市」の文字を入れたデザインを作成し利用することがあります。



■応募先

〒518-8501 伊賀市上野丸之内116番地 伊賀市役所 企画振興部企画調整課政策調整係

伊賀市の 財政状況

合併して初めての決算をむかえました。今回は平成16年度の歳入歳出決算見込みと平成17年度上半期の執行状況をお知らせします。

なお、市町村の会計年度は通常4月から翌年3月までの1年間ですが、本市においては、平成16年11月に合併したため、平成16年11月1日から平成17年3月31日までの5カ月間の決算となりました。

■平成16年度の一般会計決算概要

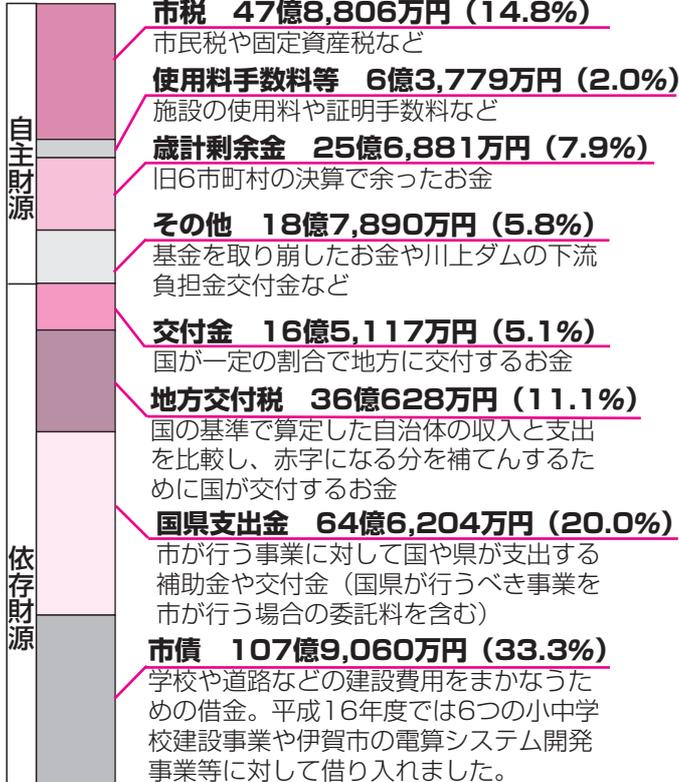
伊賀市の平成16年度当初一般会計予算は、旧6市町村および旧一部事務組合の合併前までの執行残予算を合計したものを基本として編成し、最終補正後の一般会計予算総額は329億1902万円でした。

一般会計の決算見込額は、歳入が323億8365万円で予算に対し98・4%、歳出が304億7836万円で予算に対し92・6%となり、差引は19億529万円の黒字でした。

歳出総額
304億7,836万円



歳入総額
323億8,365万円



区分	金額	構成比
建設事業分	71億1,850万円	66.0%
うち合併特例債	17億7,350万円	16.4%
減税補てん債	2億7,940万円	2.6%
臨時財政対策債	16億240万円	14.8%
減税補てん借換債	17億9,030万円	16.6%

区分	金額	市民1人当たり	構成比
市民税 (個人)	14億3,174万円	1万3,906円	29.9%
市民税 (法人)	5億5,648万円	5,405円	11.6%
固定資産税	23億5,506万円	2万2,874円	49.2%
軽自動車税	482万円	47円	0.1%
市たばこ税	2億7,659万円	2,686円	5.8%
鈷産税	26万円	3円	-
都市計画税	1億2,578万円	1,222円	2.6%
入湯税	3,733万円	363円	0.8%
合計	47億8,806万円	4万6,506円	100.0%

各税とも合併前の収納額が多くなったため、決算額は47億8,806万円となりました。

なお、平成17年度からは、都市計画税を賦課しないため、約4億円の減収となります。

伊賀市の 財政Q&A

伊賀市の決算状況や財政状況についてQ&A方式で答えていきます。



平成16年度が約19億円の黒字という事は、かなり財政に余裕があるということ？



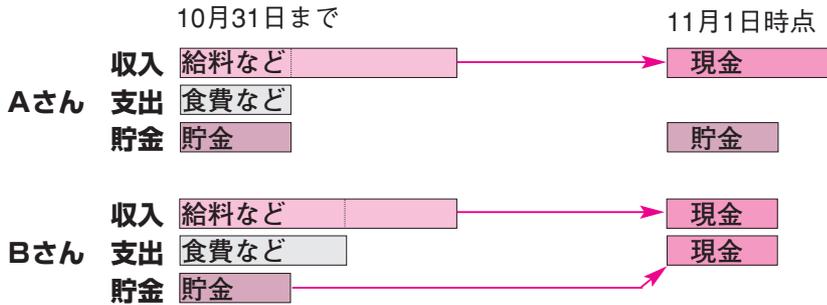
確かに決算の数字だけを見ると19億円の黒字ですが、余裕があるわけではありません。今回の黒字は合併が大きく影響しています。

合併を結婚に例えて説明してみましよう。

AさんとBさんは平成16年11月1日に結婚しました。結婚前から新居を建設中でした。



結婚までの家計の状況



2人とも11月までにあまりお金を使わなかったため、結婚するときはいくらかの現金が手元にありました。

それ以外にBさんは結婚後の生活資金として定期預金を全額解約し、現金化していました。

結婚後の家計の状況

収入	お互いの持参金	11月からの給料や住宅ローンなど	黒字
支出	食費等の生活費や住宅建設費用など（貯金への積立も含む）		
貯金	貯金		

結婚後の収入はお互いの持参金（結婚時点の現金）や給料と住宅ローン（借入れ）などがあり、支出は生活費のほか住宅建設の費用などに使い、貯金も少しだけ増やすことができました。しかし、予定していたよりお金がかからなかったため、平成16年度の家計は黒字になりました。

ただ、黒字の分を全て貯金しても、結婚前の2人の貯金総額より少ないので、裕福になったとはいえません。

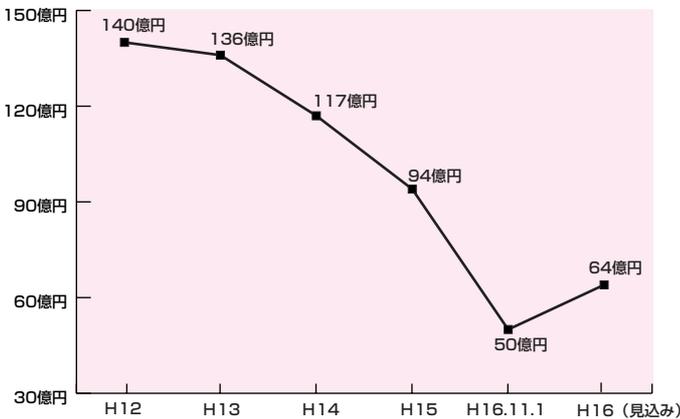


貯金を基金、持参金を歳計剰余金、住宅ローンを市債などに読み替えていただくとう決算の状況が分かりやすくなると思います。

実際に平成16年3月末の旧市町村の基金合計額は約94億円ありましたが、合併までに約44億円を取り崩して11月の合併時点では約50億円でした。

合併後に15億円を基金に積立て、1億円を基金から取り崩した結果、平成16年度末基金

基金残高（市の貯金）



※平成15年以前の額は旧6市町村等の基金の合計額

基金残高は約64億円となりましたが、これに黒字の19億円を加えても83億円です。基金残高は11億円減ったこととなります。

19億円の黒字のうち2億1699万円は平成17年度に繰り越した事業に使われるため、純粋な黒字額は16億8830万円となります。この額は平成17年度予算において繰越金として収入し、その2分の1以上を基金に積み立てま

市の収入って市税以外にもたくさんありますね。特に重要なのは何ですか？

市税以外で重要な収入は地方交付税と市債です。

市町村には税収の豊かな団体とそうでない団体があります。しかし、どのような市町村であっても標準的な行政サービスを行わなくてはなりません。

そのため、国が市町村間の格差是正を行うために国税の一部を再配分するのが地方交付税なのです。本市は平成16年度に36億円の交付税を受けましたが、合併前の旧市町村分と合わせると約92億円が交付されています。

地方交付税は国からの補助金とどう違うの？

国からの補助金である国庫支出金は、特定の事業に対して

国が支援または負担するお金で、特定財源（使途が決められているお金）として収入します。

市債残高（市の借金）



※平成15年以前の額は旧6市町村等の市債の合計額

市債って借金ですよ？ 決算では収入の1/3が借金だけ大丈夫なの？

平成16年度の市債の割合が高い理由は、他の収入とは異なり収入

これに対して、地方交付税はあくまで財源不足を補うために交付されることから、税金などと同じように一般財源（使途が決められていないお金）として収入します。ここが大きな違いです。

の時期が合併後に集中したためです。平成16年度は大きな建設事業を行ったため、どうしても借入額が増えてしまいました。その結果、年度末の市債借入残高は559億円となり、平成15年度末に比べて7・9%増えましたが、できるだけ有利な市債を借りるなど負担が少なくなるよう努力しました。

そもそも市債って何のために借りるの？ 借金なのに有利な市債ってどういうこと？

市債とは、市町村が行う学校や道路の建設事業のために借り入れる借金で、一般家庭での住宅ローンのようなものです。

どのような点が有利なのかというと、市債には返済金の一部が交付税で措置される特典があり、借金をしないで建設するより負担が少なくて済むからです。

全ての市債の返済金が措置されるわけではありませんが、本市においてはなるべく有利な市債を借りているため、市債残高の3割の約168億円が交付税で措置されます。よって、本市の実際の負担額は約391億円となります。

合併の説明会などで聞いた合併特例債も同じようなものなの？

合併した市町村だけが借りることができ、合併特例債は、

本市において最も有利な市債といえます。

一番のメリットは返済金の交付税措置率の高さです。通常の交付税措置率が30〜50%なのに対し、特例債は70%が交付税で措置されます。

例えば、10億円の市民会館を建設するために合併特例債を9億5000万円借りた場合、実質3億3500万円の負担で建設できることとなります。

建設費の財源

※建設費の95%まで借入れ可能

合併特例債	9億5,000万円	税等	5,000万円
-------	-----------	----	---------

返済金の財源

交付税措置額	6億6,500万円	税等	2億8,500万円
--------	-----------	----	-----------

※70%が交付税で措置されるため実質30%の負担

* 「交付税で措置される」とは、地方交付税において補てんされることです。

■支出の目的別に見た決算額

議会関係 2億4,788万円(0.8%)

議員報酬のほか政務調査費など

総務関係 59億1,197万円(19.4%)

庁舎管理や地域振興、IT関連経費、芭蕉や文化振興、国際交流経費など

福祉関係 50億6,953万円(16.6%)

医療費助成、保育所・学童施設の運営経費のほか老人ホーム(俳楽荘・恒風寮)の運営経費

保健・環境関係 23億6,562万円(7.8%)

予防接種などの保健事業や環境対策経費
ごみ収集やRDF・し尿処理施設の運営経費など

雇用関係 2,280万円(0.1%)

労働問題やU・I・Jターンの就職支援などの経費

農林業関係 20億4,397万円(6.7%)

農業振興や農林道等の建設、維持補修経費
農業委員会にかかる経費

商業工業関係 1億6,726万円(0.5%)

商工業振興や観光施設管理運営経費
伝統産業の保存にかかる経費

土木関係 36億3,050万円(11.9%)

道路・河川・市営住宅の整備・維持管理経費
都市計画などのまちづくりにかかる経費

消防関係 9億1,806万円(3.0%)

消防署や救急救命にかかる経費
消防団や消防設備にかかる経費

教育関係 50億7,018万円(16.6%)

小中学校の管理運営、施設整備経費
スポーツや生涯学習などに関する経費

災害復旧関係 1億6,981万円(0.6%)

市道や農道の災害復旧にかかる経費

公債費関係 45億6,078万円(15.0%)

市債の元金と利子の返済金

その他 3億円(1.0%)

合併に際し、旧団体が決算のために借り入れた資金の返済金

支出の目的別で見ると割合がもっとも高いのが総務関係で、続いて教育、福祉関係となっています。教育関係は学校建設が多かったため割合が大きくなりました。また、福祉関係は少子高齢化が進んでいるため年々多くなってきます。公債費関係は市債の返済のために支出しましたが、本年度は約18億円を借り換えのため増大しています。(借り換えがなかった場合は約9.7%)

平成16年度では
このような建設事業を
行いました!



▲まえがわ隣保館改修事業



▲大山田小学校建設事業



▲青山小学校建設事業



▲友生小学校移転建設事業



▲ふれあいの里整備事業



▲あやま文化センター整備事業



▲きらめき工房青山分場建設事業

■特別会計の決算状況

	会計名	収入額	支出額	差引額
特別会計	国民健康保険事業	44億1,003万円	38億5,183万円	5億5,820万円
	事業勘定	43億1,073万円	37億6,912万円	5億4,161万円
	直営診療施設勘定	9,930万円	8,271万円	1,659万円
	簡易水道事業	17億6,703万円	15億3,399万円	2億3,304万円
	住宅新築資金等貸付	8,943万円	1億5,043万円	△6,100万円
	駐車場事業	4,957万円	4,843万円	114万円
	老人保健	45億3,324万円	45億7,873万円	△4,549万円
	介護保険事業	29億4,387万円	29億3,254万円	1,133万円
	農業集落排水事業	16億7,885万円	16億4,796万円	3,089万円
	公共下水道事業	5億8,904万円	5億4,990万円	3,914万円
	浄化槽事業	4,850万円	4,787万円	63万円
	サービスエリア	5,832万円	5,566万円	266万円
	財産	島ヶ原財産区	1,307万円	1,055万円
大山田財産区		352万円	265万円	87万円
	合計	161億8,447万円	154億1,054万円	7億7,393万円

平成16年度目的税の収支状況について報告します!

伊賀市の目的税である都市計画税(合併時に廃止)と入湯税の収支状況について報告します。

平成16年度の都市計画税は1億2,578万円、入湯税は3,733万円で、これらを充てた事業は下記のとおりです。

都市計画税を充てた事業 ■都市計画事業に充てるため発行された市債の元利償還金 1億8,614万円

都市計画税は合併時に廃止となりましたので、平成17年度からの都市計画事業および市債の償還には、市税などの一般財源等が充てられることとなります。

入湯税を充てた事業 ■観光振興経費 2,150万円

■ふれあいの里整備事業 9億1,439万円

入湯税は観光振興経費や地域振興施設の整備に充てられています。

平成17年度上半期(4月1日~9月30日)の収支状況

■一般会計の収入の状況

区分	予算額	収入済額	差引額	執行率
市民からの収入	128億4,046万円	78億7,875万円	49億6,171万円	61.4%
国からの収入	153億7,865万円	85億6,632万円	68億1,233万円	55.7%
県からの収入	25億3,242万円	2億7,798万円	22億5,444万円	11.0%
市債	45億1,000万円	0円	45億1,000万円	0.0%
その他の収入	60億6,309万円	23億8,735万円	36億7,574万円	39.4%
合計	413億2,462万円	191億1,040万円	222億1,422万円	46.2%

■一般会計の支出の状況

区分	予算額	支出済額	差引額	執行率
総務費	71億1,744万円	19億8,831万円	51億2,913万円	27.9%
民生費	111億4,407万円	39億6,103万円	71億8,304万円	35.5%
衛生費	44億4,839万円	9億9,390万円	34億5,449万円	22.3%
農林業費	25億3,124万円	5億4,786万円	19億8,338万円	21.6%
商工費	4億1,109万円	1億8,051万円	2億3,058万円	43.9%
土木費	33億4,124万円	8億6,242万円	24億7,882万円	25.8%
消防費	18億9,092万円	7億1,950万円	11億7,142万円	38.1%
教育費	37億5,170万円	16億7,121万円	20億8,049万円	44.5%
公債費	56億9,712万円	28億4,244万円	28億5,468万円	49.2%
その他	9億9,141万円	3億8,674万円	6億4,467万円	39.0%
合計	413億2,462万円	141億1,572万円	272億8,890万円	34.2%

■特別会計の執行状況

会計名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険事業	79億8,201万円	30億8,311万円	38.6%	34億9,378万円	43.8%
事業勘定	78億1,386万円	30億1,809万円	38.6%	34億2,195万円	43.8%
直営診療施設勘定	1億6,815万円	6,502万円	38.7%	7,183万円	42.7%
簡易水道事業	31億4,054万円	3億9,371万円	12.5%	2億4,470万円	6.5%
住宅新築資金等貸付	1億9,536万円	7,312万円	37.4%	1億2,579万円	64.4%
駐車場事業	6,090万円	2,992万円	49.1%	1,341万円	22.0%
老人保健	101億8,051万円	42億3,918万円	41.6%	44億6,872万円	43.9%
介護保険事業	63億3,681万円	23億1,043万円	36.5%	25億4,158万円	40.1%
農業集落排水事業	11億4,766万円	2億5,180万円	21.9%	2億6,402万円	23.0%
公共下水道事業	8億6,774万円	2億5,466万円	23.7%	1億3,136万円	15.1%
浄化槽事業	1億8,949万円	316万円	2.9%	542万円	5.0%
サービスエリア	1,270万円	548万円	43.1%	128万円	10.1%
島ヶ原財産区	3,507万円	1,586万円	45.2%	55万円	1.6%
大山田財産区	631万円	93万円	14.7%	64万円	10.1%
合計	300億7,455万円	106億1,216万円	35.3%	112億5,125万円	37.4%

■公金管理について

伊賀市では「公金管理運用基本方針」を定めて、地方自治法に基づき、安全かつ確実であることを第一義として、各金融機関の経営状況等を把握しながら公金の管理運用を行っています。

「公金管理運用基本方針」に基づく運用状況（平成17年9月30日現在）は次のとおりです。

区分	金額	保管状況	金額
歳計現金（一般会計） （※1）	35億8,410万1,521円	定期預貯金	15億円
		普通預貯金	20億8,253万6,521円
		現金	156万5,000円
歳計現金（特別会計）	2億6,180万4,383円	普通預貯金	2億6,115万5,933円
		現金	64万8,450円
基金	73億6,872万2,225円	定期預貯金	65億8,431万1,192円
		普通預貯金	1,654万6,644円
		債券(国債等)	7億6,023万3,389円
歳入歳出外現金（※2）	2億1,395万6,398円	普通預貯金	2億1,395万6,398円
合計	113億6,673万4,527円	合計	113億6,673万4,527円

（※1）歳計現金…地方公共団体の歳入歳出に属する現金、すなわち予算に基づいて執行した歳出金を差し引いた残金をいいます。

（※2）歳入歳出外現金…職員の給与に対する所得税や市県民税および市が発注した工事の契約保証金など地方公共団体の所有に属さない現金をいいます。

わが国の経済は、引き続き民需中心の緩やかな回復が続けると考えられますが、地方財政は極めて厳しい状況にあります。

幸い平成16年度決算におきましては、市税や地方譲与税、地方交付税等の歳入が予算額を上回り、歳出においても各経費について不要な支出を抑え、大幅な黒字となりましたが、今後の市税収入の動向をはじめ、国が進める「三位一体の改革」の影響も懸念されるなど、市の財政を取り巻く状況は楽観を許しません。

また、平成17年度上半期の一般会計予算は、9月末現在で413億2,462万円となりました。今年度の財政事情も引き続き厳しい状況にありますが、地域福祉、防災対策、学校施設整備等、積極的に事業の実施をしています。

今後は、現在策定中の市総合計画に基づき、限られた財源の中で、事業の必要性、費用対効果について十分精査した上で、市民の皆さまが真に求めている施策を推進してまいりますのでご理解とご協力をお願いいたします。

平成17年11月1日

伊賀市長 今岡睦之

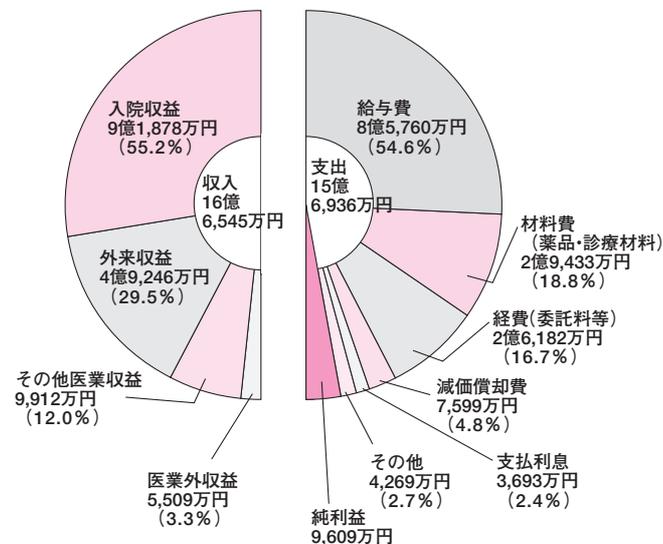
平成16年度 公営企業の決算状況報告

平成16年度(平成16年11月～平成17年3月)の「病院事業会計」「水道事業会計」「伊賀下水道事業会計」「製材事業会計」の決算は、9月定例市議会において議決、認定されました。この公営企業会計の決算概要を報告します。

病院事業の決算 (消費税及び地方消費税含む) (単位：円)

収益的収支	予算額	決算額	差	引
病院事業収益	1,664,433,000	1,669,574,485	増収額	5,141,485
病院事業費用	1,664,307,000	1,567,647,528	不用額	96,659,472
資本的収支	予算額	決算額	差	引
資本的収入	242,293,000	217,892,479	減収額	24,400,521
資本的支出	277,429,000	261,157,781	不用額	16,271,219

【収益的収支の状況】 (税抜き)



平成16年度の各科の利用状況

(単位：人)

区	分	外 来	入 院
内	科	23,176	17,041
循 環 器	科	3,238	2,564
小 児	科	3,391	355
外	科	2,795	3,444
整 形 外 科		12,057	6,951
脳 神 経 外 科		314	0
神 経 内 科		478	0
産 婦 人 科		2,027	115
眼	科	3,455	104
耳 鼻 咽 喉 科		1,833	0
皮 膚 科		3,416	630
泌 尿 器 科		4,042	2,097
放 射 線 科		289	0
合	計	60,511	33,301

病院事業

事業の概要

病院の経営環境は、引き続き厳しい状況となっていますが、伊賀市立上野総合市民病院は、伊賀地域における公的病院として高度の診療機能を備え、住民の健康保持に必要とする総合的な医療の提供を行っており、地域中核病院としての使命達成と経営の健全化に取り組んでいます。

平成16年度においては、医療機能改善事業として本館3階大規模改造工事、5階ナースコール取替工事等を行い、デジタル式X線テレビ装置、多項目自動血球分析装置等の医療機器を購入し、施設の整備に努めました。

平成16年11月から平成17年3月末までの病院利用状況は、入院患者が延べ33,301人(1日平均221人)、外来患者は延べ60,511人(1日平均611人)となりました。

経営状況

決算の状況は、事業収益16億6,545万6,193円、事業費用15億6,935万9,998円で9,609万6,195円の純利益を生じ、未処理欠損金(累積赤字)を減らすことができました。

今後も一層の効率的経営を進めるとともに、患者サービスの向上に努め、市民の皆様から信頼される公立医療機関として、その役割を果たすべく努力をしていきます。



【問い合わせ】

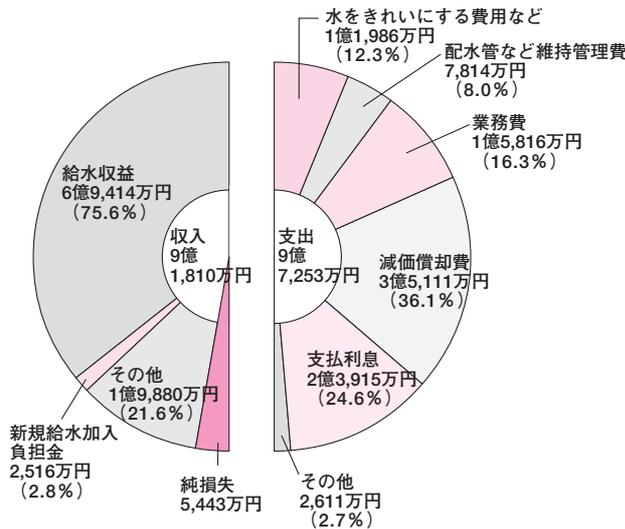
上野総合市民病院庶務課 ☎24-1111



水道事業の決算 (消費税及び地方消費税含む) (単位：円)

収益的収支	予算額	決算額	差	引
水道事業収益	1,186,851,000	954,483,299	減収額	232,367,701
水道事業費用	1,177,666,000	1,002,379,153	不用額	175,286,847
資本的収支	予算額	決算額	差	引
資本的収入	567,930,000	416,829,296	減収額	151,100,704
資本的支出	942,944,000	758,446,552	不用額	184,497,448

【収益的収支の状況】 (税抜き)



水道事業

事業の概要

上野上水道事業、伊賀上水道事業、阿山上水道事業の各上水道事業が合併した平成16年度の主な事業は、上野上水道第8次拡張事業計画に基づき、西高倉地内での配水池築造工事、治田地内での配水管布設工事及び守田・小田浄水場中央監視制御装置更新事業等を施行しました。

給水区域内配水施設事業としては、上野上水道配水管更新事業計画に基づく铸铁管布設替工事を八幡町、上野桑町、上野幸坂町において、阿山上水道エリアで配水管布設替工事を円徳院、河合地区において施行しました。

経営状況

給水戸数は合併により28,831戸に、総配水量は4,893,701 m^3 となりました。

事業収益は9億1,810万4,077円、事業費用は9億7,253万円で収益的収支5,442万7,626円の純損失となり、平成17年3月31日現在の未処理欠損金を5,442万7,626円としています。

また、給水量については、節水意識の浸透等により平成12年度をピークに減少傾向にあります。未普及地域の解消、簡易水道の上水道への統合による上水道地域の拡大等に伴い給水量の増加が見込まれます。

伊賀下水道事業

事業の概要

特定環境保全公共下水道事業として、西部処理区を平成16年度4月から供用開始したことにより、希望ヶ丘処理区を残すのみとなりました。

希望ヶ丘処理区は、平成19年度の供用開始を予定として事業を進めており、本年度は処理場用地買収及び処理場基本・詳細設計業務を行いました。農業集落排水事業とともに、水洗化の啓発、促進に取り組んでいます。

経営状況

水洗化の状況ですが、特定環境保全公共下水道事業として西部処理区の供用開始に伴い普及率は増えましたが、水洗化率は前年度と比べ低くなっています。

決算状況は合併後の決算として、事業収益は1億1,850万4,397円、事業費用は1億6,971万5,246円で、収支差引5,121万849円の当年度純損失が生じ前年度繰越欠損金と合わせ、1億6,459万8,808円の未処理欠損金として翌年度へ繰り越すこととなりました。

今後の下水道事業は財政面で非常に厳しい状況が予測されます。維持管理費等諸経費の削減・見直しを図り、健全な経営に努めてまいります。

平成16年度の給水状況

区	分	16年度の状況
計画給水人口	(人)	91,000
現在給水戸数	(戸)	28,831
現在給水人口	(人)	75,957
取水能力	(m^3 /日)	42,331
年間総配水量 A	(m^3)	4,893,701
1日最大配水量	(m^3)	34,767
1日平均配水量	(m^3)	31,407
1人1日平均配水量	(ℓ)	426
有収水量 B	(m^3)	4,001,031
1人1日平均有収水量	(ℓ)	319
有収率 B / A	(%)	81.9

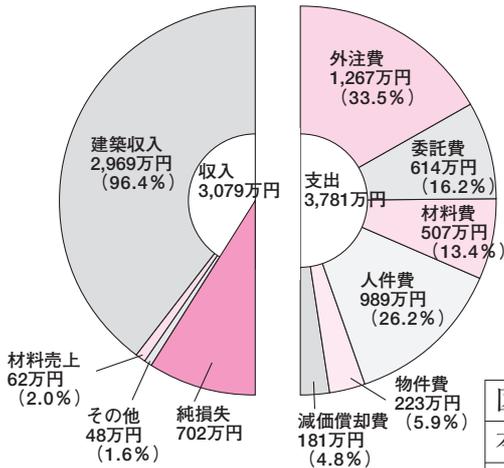


【問い合わせ】
水道部水道総務課
☎24-9861

製材事業の決算 (消費税及び地方消費税含む) (単位：円)

収益的収支	予算額	決算額	差	引
製材事業収益	46,800,000	32,327,429	減収額	14,472,571
製材事業費用	46,704,000	39,351,745	不用額	7,352,255
資本的収支	予算額	決算額	差	引
資本的収入	0	0	減収額	0
資本的支出	500,000	0	不用額	500,000

【収益的収支の状況】 (税抜き)



【問い合わせ】
製材事業所 ☎59-2021



平成16年度の業務状況

区 分	16年度の状況	15年度の状況	比較増減
行政区域内人口 (A) 人	10,752	10,836	△84
供用開始区域内人口 (B) 人	8,706	5,008	3,698
水洗化人口 (C) 人	4,796	4,032	764
普及率 (B/A) %	81.0	46.2	34.8
水洗化率 (C/B) %	55.1	80.5	△25.4
計画処理区域面積 (D) ha	379.3	379.3	0
処理区域面積 (E) ha	308.7	308.7	0
整備率 (E/D) %	81.4	81.4	0
排水戸数	戸	戸	戸
一般家庭	1,433	1,158	275
事業所	65	44	21
公共施設	64	48	16

【問い合わせ】 伊賀支所下水道室 ☎45-9109

製材事業

事業の概要

本年度の主な事業は、合併前から引き続けている新築工事2件、合併後、本家・別座敷補修工事12件、排水設備工事他工事7件、車庫1件で、このうち本家1件、車庫1件は平成17年度へ繰越しました。

経営状況

経営状況については、常に公営企業としての公共性、経済性の発揮に留意しておりますが、景気の低迷により受託業務量も激減し、事業収益3,078万9,877円、事業費用3,781万4,193円で789収支差引702万4,316円の純損失が生じました。この純損失は利益剰余金で補てんしたため、翌年度繰越利益剰余金は9,028万2,972円となりました。

平成16年度の建築状況

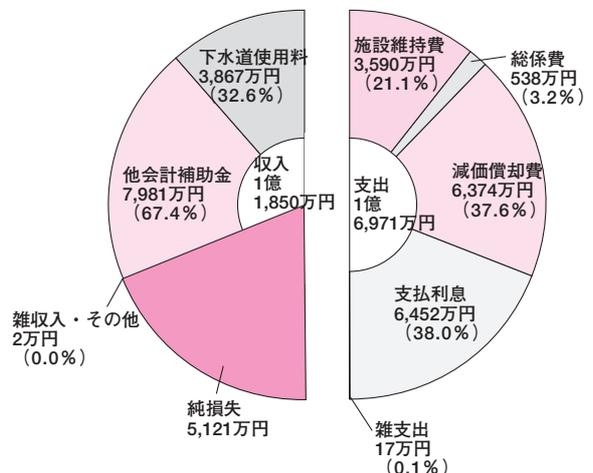
区 分	件数	建築収益
本家・別座敷	2	19,970,000円
改築・修繕・その他	16	7,195,000円
下 水	4	4,010,000円
合 計	22	31,175,000円



伊賀下水道事業の決算 (消費税及び地方消費税含む) (単位：円)

収益的収支	予算額	決算額	差	引
下水道事業収益	115,990,000	123,906,310	増収額	7,916,310
下水道事業費用	174,984,000	173,244,517	不用額	1,739,483
資本的収支	予算額	決算額	差	引
資本的収入	542,244,000	555,120,400	増収額	12,876,400
資本的支出	526,060,000	524,707,186	不用額	1,352,814

【収益的収支の状況】 (税抜き)



平成17年度(第59回)

芭蕉祭

俳聖松尾芭蕉の業績をたたえ遺徳を偲ぶ「平成17年度(第59回)芭蕉祭」が、10月12日、上野公園を中心に行われました。

芭蕉翁銅像、文学碑への献花、献菓のあと、上野公園内の俳聖殿前で厳かに式典が行われました。式典は上野児童合唱団「山のこども」による「芭蕉さん」の合唱で始まり、献詠俳句特選句の披露、懸額除幕、各受賞者への表彰などが行われました。

今年、市町村合併により、旧上野市で行っていた「芭蕉祭献詠俳句募集」と旧伊賀町で行っていた「しぐれ忌俳句募集」を合わせ「芭蕉翁献詠俳句」として募集しました。全国各地から一般の部に1万5834句、テーマの部に2988句、児童・生徒の部に2万7696句、連句俳句に221巻、また、英語俳句に21カ国から698句の応募がありました。各部門の特選句と、一般の部で入選された市内の方の句を紹介します。

一般の特選

入日 いま蛇金色に川渡る 長城の途切れしところ蟻地獄	愛知県半田市 大阪府豊中市	有馬 朗人 選 石川 鶏子 小畑 晴子
突然に解かれし看取夜の秋 歩き来し汗の距離とは計り難	大阪府八尾市 伊賀市上野丸之内	梶本佳世子 藤井 充子
雲光りある椽の花朴の花 瀧の水瀧に供へて雨を乞ふ	津市 和歌山県海南市	奥谷 郁代 岡崎 敏男
夜の秋句集どこからでも読める 蝸牛東南西北引ききつて	茨城県ひたちなか市 滋賀県長浜市	後藤 一步 中村 筑川
徹払ふ画数多き古き辞書 剪定の音のみが音奥之院	福井県鯖江市 埼玉県熊谷市	助田 小芳 田島 良生
風鈴の初心の音をつらぬけり しぐるるや構へは深き武家屋敷	茨城県牛久市 福岡県添田町	坂本ふく子 濱田イサオ
感激や芭蕉の顔に伊賀の蠅 あぢさゝろは写楽描きし顔ばかり	三重県大紀町 埼玉県横瀬町	金子 兜太 選 吉田さかえ
月読みの宮のしじまの二日月 通し鴨さびしき数でありにけり	愛知県長久手町 大阪府泉佐野市	倉田 紘文 選 増田 雅久 高道 章
建材の害禍根深し蟬の殻 大西日背に一徹の農守る	京都市 伊賀市馬場	塩田数柑子 選 吉廣 北星 山本 松柏
乳呑児のにはひ無花果熟れたるは 大声で喋つて暑気を払ひけり	兵庫県川西市 愛知県常滑市	西村 和子 選 田邊 富子 中野 禎絵
生業と言へど床しき鶉舟かな 大草の一枚摺りや暖かし	埼玉県鶴ヶ島市 岩手県滝沢村	長谷川 權 選 渡辺 隆 斉藤 道廣



英語俳句の部 特選

In harvested fields The darkly weathered farmers Tend their fires smoking (刈田中農夫夕べの火をいぶす)	加藤 耕子 選・訳
honey flowing from the spoon autumn sunset (スプーンを あふる蜂蜜秋入日)	ポール・ファウスト ヨアヴ・J・テネンバウム

たをやかに咲いて立子の秋桜 朝顔の藍より深く海の色	ブラジル 愛知県常滑市	星野 椿 選 香山 和榮 中野 禎絵
しぐれ忌の松に風哭く日本海 萩咲くや伊賀は陶土の匂ひして	山形県天童市 伊賀市甲野	皆川 盤水 選 石原 童子 橋本眞佐子
畝たたたく喜雨の力を見てあたり 酔ふほどに軍歌を低く體膾	伊賀市上野赤坂町 伊賀市柘植町	宮田 正和 選 中川 昌子 澤井とき子
芭蕉葉に風の音ある故郷塚 木の晩の踏石跳んで南谷	兵庫県姫路市 山形県寒河江市	森 澄雄 選 小坂佐紀子 鈴木 俊六
強力(つづりき)の墓とは別にケルン積む 私にも建てられさうや海の家	奈良県大和郡山形市 鳥取県南部町	森田 峠 選 今西世子王 坂口 恵子
【テーマの部】 兄嫁は吾より若しアマリリス とどかざる産の狸々袴かな	和歌山県新宮市 福岡県筑紫野市	片山由美子 選 田中 律子 村山佐夜子

芭蕉翁献詠俳句



児童・生徒の部 特選

幼稚園及び小学校一〜三年

川浪玲子・北村 保・北村みち・佐々木経子・葭葉悦子
(五十音順) 共選

あいうえおかくのたいへんなつやすみ

伊賀市 みどり保育園 濱瀬 渚

ひまわりのはなはライオンみたいだね

伊賀市 睦保育園 うえだはづき

がりがりとおとまでたべるかきごおり

伊賀市 西拓植小一年 やまさきけいた

ばんぱくのあふりかかんにつばめのす

伊賀市 中瀬小一年 おおたさくら

ゆうだちのおそらはまるでぞうのいろ

伊賀市 上野西小一年 あきながかつや

やぶれてもまだすくえたよチビきんぎょ

伊賀市 新居小二年 垣本 祐葵

いもうととあねのおしやべりひなまつり

高岡市 牧野小二年 小松 亮太

お父さんお茶もみしてるいいにおい

奈良市 月ヶ瀬小二年 尾上 龍司

木のまたにすわってみたいさるすべり

伊賀市 上野東小三年 猪上 舞

海の道のぎくが咲いてどこまでも

秋田県峰浜村 塙川小三年 石山 典周

新聞のインクのおいなのあさ

伊賀市 府中小三年 東構 翔

小学校四〜六年

谷本昌子・西田 誠・浜地和恵・藤井充子・山村勝子
(五十音順) 共選

花時計うごく学校夏休み

伊賀市 中瀬小四年 永井 菜月

クワガタに名前をつけて名前よぶ

伊賀市 上野東小四年 田村亜咲美

ディスクバリー今どこかなと夕すずみ

伊賀市 古山小四年 岡森峻一郎

水害の歴史を知った夏休み

伊賀市 新居小五年 東瀬江里佳

行ってみたい入道雲のむこうがわ

伊賀市 上野西小五年 杉本 兼士

台風で父が自転車しぼってる

伊賀市 上野西小五年 林 淳志

千潮で社殿の下にかいの穴

伊賀市 上野東小六年 中井 裕登

牛小屋でハエおいながら写生する

伊賀市 花之木小六年 藤沢 基生

燈花会のろうそく鹿の足てらす

伊賀市 拓植小六年 鈴木 美希

中学校及び高等学校

永井みよ・東構東子・福山良子・松永幸星・横田綜市
(五十音順) 共選

店頭に山とつまれし夏帽子

伊賀市 府中中一年 坂井 志帆

サイレンの音原爆忌と母が言う

伊賀市 崇広中一年 赤塚 央都

夏休みパソコン上の一人旅

桑名市 正和中一年 前唄由利恵

現地からブログに記す夏旅行

伊賀市 桃青中二年 松井 唯香

霧の中静かに草はむジャージー牛

伊賀市 緑ヶ丘中二年 山岡 由季

花壇からはみ出て咲いたホウセンカ

伊賀市 府中中二年 松井 沙智

ほうとうの人参甘し甲斐の夏

千葉市 新宿中三年 中村 文乃

ほおずきを持ってでなのおす墓まいり

伊賀市 緑ヶ丘中三年 松岡 美佳

水飲み場蛇口上向く夏の午後

西条市 丹原東中三年 増田 有沙

芭蕉翁献詠俳句



連句の部 特選

宇咲冬男・岡本耕史・土屋実郎・宮下太郎
(五十音順) 共選

※半歌仙『初真桑』の巻 富山市 いぬじま 正一 捌

初真桑四つにやわらん輪に切らん

隠し持てくるくちなはの衣

豆腐売り塀の向かふを足早に

バントトワラー明日が本番

月浴びて微笑む熊の縫ひぐるみ

燕去りしと気づく軒下

芭蕉翁

いぬじま 正一

杉本 聰

正

聰

(表六句のみ掲載)

一般の部 入選

有馬 朗人 選

上野桑町 石原 京子

上野玄蕃町 横田 信子

稲畑 汀子 選

佐那具町 西澤与志子

茨木 和生 選

柘植町 片岡 桂子

岡崎 光魚 選

上野茅町 原 禮子

三田 西田 誠

上友生 橋本 良

市部 加藤 恭子

西明寺 永井 みよ

鍵和田袖子 選

森寺 喜多 袖子

柘植町 浜地 和恵

三田 西田 尚子

村の長案内としたる葉狩
ポストまで誰にも会わず草の花

上野丸之内 倉田 紘文 選
藤井 充子
森本 文子

夕焼けの美し盆地に住み古りて
身の丈の生活を守り更衣

上野田端町 山添 洋子
上野田端町 狩野とと子
上野田端町 古川 美世

とんぼの吹き払はれて空残る
一穂の螢火過る傘の上

市部 西村 和子 選
上野中町 堀 迪子
下村 哲朗

天守よりわが里望む遠霞
戦火なき国に住む幸祭笛

西山 岡田 節
印代 森中 幸枝
沖 藤井 光子

初幟揚げて一村豊かなる

皆川 盤水 選
外山 依子
加藤 恭子

月下美人咲き団欒の始まれり
羅を涼しく末座に合掌す

市部 松尾 尚泰
柘植町 宮田 正和 選

刈り置きし草起きあがる今朝の雨
川底の水の曇れる大早

山出 菊山 時子
朝屋 神尾早智子
柘植町 松浦 恵子

小梅千す父の編みたる竹笥へ
馬鈴薯の花に日暮の来てあたり

川西 岸 幸雄
上野西大手町 山村 勝子

仇討の辻訪ひ梅雨の深き訪ふ
蛸の山河美しきに急きて鳴く

柘植町 藤井千恵子
柘植町 橋本 理恵

絵馬一つ殖やす夫婦や夏の果
新校舎へ小屋ごと兔運ばるる

柘植町 浜地 和恵
上野忍町 佐々木経子

大仏の裏側にて涼しかり
まだ動く蛸を吊りて夕庇

森寺 喜多 袖子

御園生に十葉の花五つ六つ

片山由美子 選
福山 良子

【テーマの部】

平田

しぐれ忌

俳聖松尾芭蕉翁を偲び、毎年行われている式典です。平成17年度芭蕉翁献詠俳句の特選句が奉納されます。

【と き】 11月12日(土) 午前9時30分～正午

【ところ】 万寿寺 (柘植町7373)

【次第】 午前9時30分～9時50分 式典
 午前10時20分～11時40分 講演会 元朝日新聞記者 柴田弘義さん
 午前11時40分～正午 芭蕉公園散策 (希望者)

【その他】 地元住民による菊の展示を行います。

しぐれ忌俳句大会

参加無料!

しぐれ忌とともに毎年開催している俳句大会です。
 芭蕉翁を偲ぶこの日に俳句づくりをしてみませんか?

【と き】 11月12日(土) 午後0時30分 受付

【ところ】 ふるさと会館いが 小ホール

【選者】 斎藤夏風、石井いさお、北村保、伊藤政美、大久保和子、藤井充子、宮田正和 (順不同)

【問い合わせ】 教育委員会伊賀分室 ☎45-9116



市民文化祭 11月5日(土)～

市民文化祭が、11月5日(土)から約1カ月にわたり開催されます。入場は無料です。

(会場：伊賀市文化会館さまざまホール)

内容	と き
大正琴 (オープニング)	11月5日(土) 午後1時～
邦楽 (日舞・三曲・長唄)	11月6日(日) 午後0時30分～
歌謡舞踊・マジック	11月12日(土) 午後1時～
演劇・洋舞 (ジャズダンス・バレエ)	11月13日(日) 午後5時～
民謡・民舞・相撲甚句	11月19日(土) 午後1時～
カラオケ	11月20日(日) 午前10時～
洋楽 (声楽・器楽)	11月23日(祝) 午後1時～
吟検詩武道・太鼓	11月26日(土) 午後1時～

(会場：蕉門ホール)

ライトミュージック	11月20日(日) 午後1時～
-----------	--------------------

(会場：上野ふれあいプラザ)

展示	11月20日(日)～ 23日(祝) 午前9時～ 午後5時 (23日は午後4時まで)
----	---

【問い合わせ】 上野支所地域振興課 ☎22-9623

歌枕俳枕講座

【と き】 11月9日(水)

午前1時30分開場 午後2時開演

【ところ】 上野フレックスホテル2階

【講師】 俳人 加藤耕子さん

【演題】 「俳句とHAIKU」

【参加費】 無料

【申し込み・問い合わせ】

11月8日(火)までに電話でお申し込みください。

本庁文化国際課 ☎22-9624

大山田収穫まつり2005

【と き】 11月6日(日)

午前9時30分～午後3時

【ところ】 大山田B&G海洋センター駐車場

【内容】 ● 地域の特産品展示販売

● 各種団体による物産市

● 郷土芸能

● ステージイベントほか

【問い合わせ】

大山田収穫まつり実行委員会事務局

(J A伊賀北部大山田支店内) ☎47-0301

大山田支所産業振興課 ☎47-1158

ドリーム・ベースボール

10月1日、2日の両日、上野運動公園で「ドリーム・ベースボール」が開催されました。日本プロ野球名球会8人と元プロ野球選手のOBクラブ会員の16人が伊賀市を訪れ、野球教室や親善試合、アトラクションなどのイベントで盛り上がりました。子どもから高齢者まで往年の名選手と交流を深めることで楽しい秋のひとときを過ごしました。



▲記念撮影の前にニコリ (^^)

少年少女ふれあい野球教室

10/2



▲元大洋ホエールズの松原誠さんはバットの握り方やステップの位置、腰の回し方などバッティングの基本動作をアドバイス。

子どもたちは緊張しながらも真剣に松原さんの投げるボールをネットに向かって打ち込みました。



▲元西鉄ライオンズの大黒柱稲尾和久さんからフォームと腕や肩の使い方を教わりました。



▲元阪急ブレーブスのミスターサブマリン山田久志さんが正しいボールの握り方を伝授。

ドリームゲーム

10/2

ドリームチーム（名球会とOBクラブ選手）VS伊賀市選抜チームの試合がプレイボール。

伊賀市選抜チームは、初回に3点を先制される展開。盗塁などを試みるが打線が振るわず、4対0で敗れましたが、選手達の顔は満足感でいっぱいでした。



ふれあい講演会「私の野球人生」

10/2



前人未到の400勝投手、金田正一さんを目見ようと体育館にたくさんの方がかけつけました。野球界や私生活のことなどを楽しく、可笑しく話していただき参加者は大満足でした。

金田さんは、野球生活を振り返りながら、監督に「勝ち負けにも内容があるので人のまねのできない野球をしない」と指摘され、ひたすら摂生し野球の快感を味わおうと心に決めたそうです。「体あっての人生、私は最後までギブアップしない」と体調面の自己管理について熱い思いを話されました。

指導者クリニック

10/1

山田久志さん（元阪急）、藤田平さん（元阪神）、有藤通世さん（元ロッテ）による指導者クリニックが行われ、市内の野球チームの監督やコーチ、選手ら約120人が参加。

山田さんはピッチング練習の仕方、藤田さんは正しいグラブの使い方、有藤さんは自分にあったバットの選び方やバッティングの指導方法などについて、実技を交え話されました。



青山で「枝打ち体験」

もり し もり した
森を知り森に親しむイベント



10月2日、霧生の田んぼあとの山林で、青山森林・林業振興対策協議会による「枝打ち体験」がありました。

これは、同協議会が森林の中で作業を通して森の大切さなどを知ってもらおうと開催したもので今年が3回目。参加者は作業の説明を聞いた後、約1時間の作業を体験しました。

参加された方は「一昨年の下刈体験にも参加しました。思ったより大変な作業でしたがいい体験でした。来年も是非参加したいです」と感想を語ってくれました。

地域の安全は皆で守る

伊賀市総合防災訓練



10月16日、大山田せせらぎ運動公園で、伊賀市となって初の総合防災訓練を実施しました。この訓練は、伊賀市東部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、家屋の倒壊や道路の損壊、水道などのライフラインが断絶した状況を想定して行いました。

会場には一般の協力団体を含め約800人が集まり、避難訓練、初期消火訓練、負傷者の救出・救護訓練などが行われました。

また、消防団による倒壊建物からの救出訓練や遠距離消火訓練も行われ、近年発生が危ぶまれている大規模災害に備えた本格的な訓練でした。

阿山地区82団体結集

阿山人権同和教育研究協議会設立総会

9月24日、あやま文化センターさんさんホールで阿山人権同和教育研究協議会設立総会が行われました。総会は、規約や役員を選出、事業計画、予算が承認され、会長に就任した箱林一正さん（写真右）は「私たちのまちが住みよいらしい町になるように、一步一步、あわてずやっていきたい」と抱負を述べられました。

人権啓発資料の配布や研修会・学習会等に積極的に参加し、健全な人権意識の育成を図ります。

総会后、桂文福さんの講演「真の笑いは平等な心から」が行われ、会場には約280人が訪れました。



市指定 文化財 「俳聖殿」修復

ひわだ
俳聖殿檜皮屋根葺替工事竣工式

9月25日、上野公園俳聖殿前で俳聖殿竣工記念式典が行われました。半世紀に一度必要とされる檜皮屋根の葺き替え工事を平成16年12月24日から着手し、1億8,585万円をかけてこのほど完成しました。

今岡市長は、寄付をいただいた市民の皆さんに感謝を述べ、前出絢嗣元俳聖殿檜皮屋根総葺替実行委員会事務局長は芭蕉の旅姿をイメージした「俳聖殿」は文化薫る伊賀市のシンボル。芭蕉の旅は永遠で、俳聖殿も永遠にとよびかけました。



工事費には、財団法人伊賀文化遺産協会と市民など2千数百人からいただいた寄付金が含まれています。

伊賀上野シティマラソン開催に伴う交通規制のお知らせ



“風になって忍者の里をかけぬけよう”を合い言葉に、晩秋の伊賀路に健脚を競う伊賀上野シティマラソン。

今年も全国各地から2,000人近くの選手を迎えて開催します。

マラソンコース周辺では、ランナー通過に伴い一部交通規制を行います。コース周辺を通行される車は、警備員及び看板に従い迂回をお願いいたします。また、コース周辺には駐車しないようご協力をお願いいたします。

コース沿道にお住まいの皆さんは、選手に温かい声援を送っていただければ幸いです。

交通規制

日時

平成17年11月27日(日)

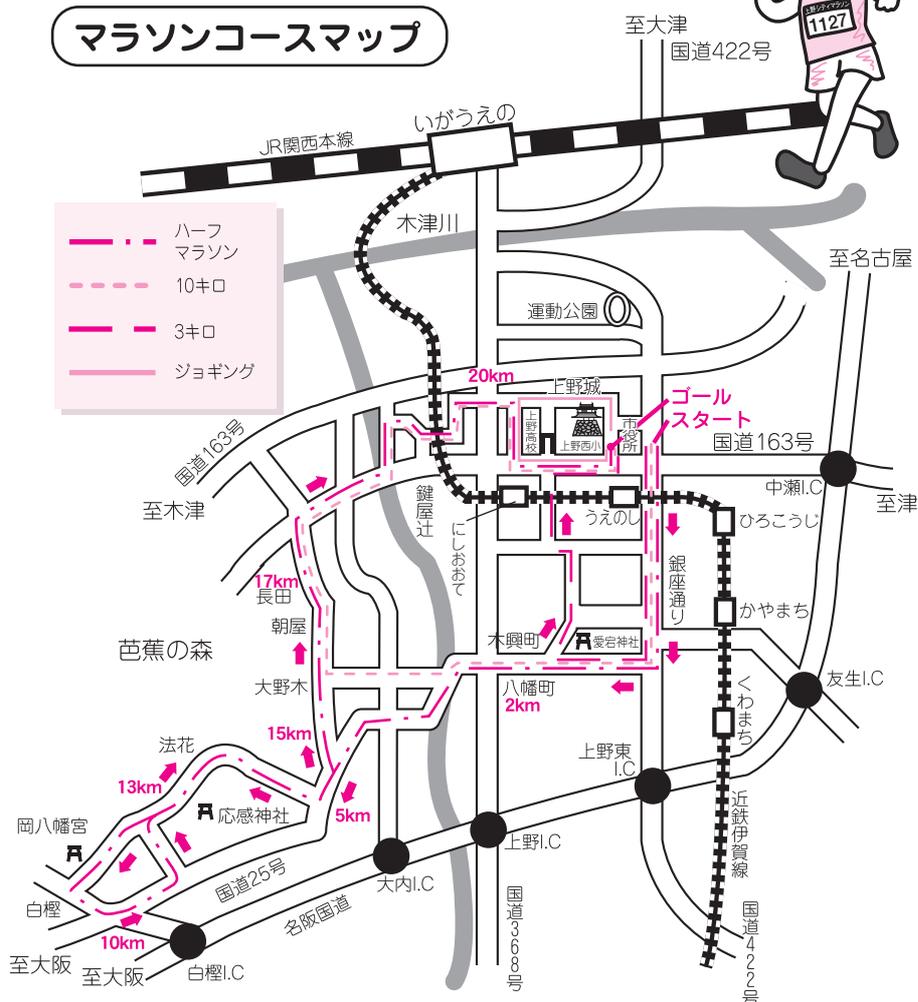
スタート時間

午前10時28分

伊賀市役所前スタート

※最終ランナー到着予定時間
(上野西小学校)午後1時頃
ランナーの通過に伴って部分規制

マラソンコースマップ



ランナー通過予定時刻

<通行止め>

市役所西(上野西小学校東)～上野公園入り口
午前7時～午後1時
上野高校東(白鳳門)～上野公園入り口
午前7時～午後1時

<一部通行止め>

伊賀市中消防署～市役所前～銀座通～名阪銀座三叉路
午前10時15分～10時40分

勸進辻～タルキスポーツ店～中之立町～

上野高校前
午前10時30分～11時00分

<一部交通規制>

選手の走行に伴い、通行規制を行います。

お問い合わせ先

伊賀市上野丸之内116
伊賀市教育委員会内
伊賀上野シティマラソン実行委員会
電話22-9680

距離	ランナー通過時間	ハーフ	10Km
スタート	10時28分		
1Km	10時31分～10時34分	中嶋薬局名阪店前(上野桑町)	中嶋薬局名阪店前(上野桑町)
2Km	10時34分～10時40分	八幡町交差点(ローソン横)	八幡町交差点(ローソン横)
3Km	10時37分～10時46分	大野木橋付近	大野木橋付近
4Km	10時40分～10時52分	大野木ガソリン農道交差点付近	大野木公民館付近
5Km	10時43分～10時58分	花之木小学校前	梨ノ園付近
6Km	10時46分～11時04分	中法花バス停留所付近	長田小学校付近
7Km	10時49分～11時10分	応感神社鳥居付近	長田橋手前
8Km	10時52分～11時16分	岡八幡宮付近	滋賀近交運輸倉庫付近
9Km	10時55分～11時22分	白樫バス停付近	ひかり保育園付近
10Km	10時58分～11時28分	日本物流(株)付近	上野西小学校
11Km	11時01分～11時34分	チョーヤ梅酒(株)工場付近	
12Km	11時04分～11時40分	応感神社鳥居付近	
13Km	11時07分～11時46分	JA伊賀北部法花集落センター付近	
14Km	11時10分～11時52分	大内郵便局付近	3Km スタート 10時33分
15Km	11時13分～12時08分	西福寺付近	中嶋薬局名阪店前(1km)
16Km	11時16分～12時08分	梨ノ木園付近(朝屋地内)	10時36分～10時39分
17Km	11時19分～12時16分	長田小学校付近	愛宕町郵便局付近(2km)
18Km	11時23分～12時26分	長田橋手前付近	10時39分～10時46分
19Km	11時27分～12時34分	滋賀近交運輸倉庫付近	ゴール
20Km	11時31分～12時42分	ひかり保育園付近	上野西小学校
ゴール	11時35分～12時50分	上野西小学校	10時42分～10時55分

ファミリージョギング：スタート(10時35分)～上野公園西出入口～ゴール(11時10分)

図書館だより

Library Information



上野図書館	上野丸之内40-5	☎21-6868
西柘植公民館図書室 (ふるさと会館いが内)	下柘植6243	☎45-9122
島ヶ原公民館図書室 (島ヶ原会館内)	島ヶ原4739	☎59-2058
阿山公民館図書室 (あやま文化センター内)	川合3370-29	☎43-0154
大山田公民館図書室 (大山田農村環境改善センター内)	平田650	☎47-1175
青山公民館図書室 (青山公民館内)	阿保1411	☎52-1110

大山田公民館図書室からオススメの一冊

『つきのふね』(森 絵都/著)

『自分だけがひとりだと思ふなよ！

死ぬことと生きることについて考えてた。どっちがいいか、どっちがらくか、どっちが正解か。今までずっとそういうこと、考えてきた気がする。あたしはちゃんとした高校生になれるのかな。

ちゃんとした大人になれるのかな。ちゃんと生きていけるのかな。』・・・本文より

今は本当に大変な時代。

人の心はとても弱くて、ほんの少しの世間の毒にも簡単にやられてしまう。しかしその弱さの分だけ、世間に立ち向かっていくための力も持っている。「生きたい」

心からそんな気持ちにさせてくれる1冊。特に10代の方にオススメです。

11月の絵本の時間

2日(水)

午前10時～ 1時間程度

ふるさと会館いが小ホール

11月のおはなしの会

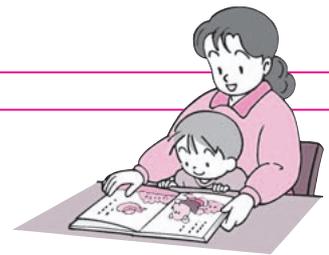
12日(土) 小さい子むき

26日(土) 大きい子むき

午後2時～ 30分程度

上野図書館 2階視聴覚室

☆絵本の読み聞かせ、紙芝居や手遊びなどをします。



新着図書紹介(上野図書館)

■一般書

『親ホメ日記ーしあわせ家族になれる魔法』

(キム・サンボク/著 イム・ジョンヒ/訳 チャンチャ・ヒョンシル/絵)

韓国のある中学校で出された課題。それは、「誰にも気付かれないように親をほめ、それを日記につける」こと。思いもよらない子どものほめ言葉に、親たちはどんな反応を示すのか？親を変えた魔法の親ホメ日記の世界を、マンガを交えて紹介している。

『アッコちゃんの時代』(林真理子/著)

バブルの時代、華やかな東京を無邪気に奔放に泳いで、伝説となった一人の女性ー小悪魔アッコをモデルにした小説。『anego』『不機嫌な果実』などで、様々な女性の生き方を描いてきた著者の最新長編。

■児童書

『ちび象ランディと星になった少年』(坂本小百合/原案 ごとうやすゆき/文 ミヤハラヨウコ/絵)

「日本初のゾウ使い」の夢をかなえた少年とちび象ランディの物語を絵本化。少年とゾウの間に芽生えた友情、少年に訪れる悲しい運命が、短いお話にまとめられている。実話をもとにしたこの話は、映画にもなりました。

『災害・状況別防災絵事典』(山村武彦/監修)

日本は、世界でも特に自然災害が多い国。この本では、台風・地震などに見舞われたとき、どんな行動をとり、何に気を付ければよいのかを、絵でわかりやすく解説している。日頃から防災に対する知識を身に付けておくのに役立つ一冊。

子どもたち一人一人に確かな学力を！

標準学力検査の結果概要

伊賀市教育委員会では、学校は、子どもたちにとって『学び(勉強)の場』であるということから、『確かな学力の育成』を最重要課題の一つと考えており、児童生徒の学力の状況を把握するために、市内の全小中学校において、6月に標準学力検査を実施しました。

【実施概要】

実施学年(教科)

▼小学校4年生～6年生(国語・算数)

▼中学校1年生(国語・数学)

▼中学校2年生(国語・数学・英語)

【結果概要】

全国得点率を100としたときの、伊賀市の得点率を表しています。
※100は全国と同じであることを表しています。

【国語】①～④は領域別

内容	小4年	小5年	小6年	中1年	中2年
全体	100	102	104	100	100
①話すこと・聞くこと	101	100	102	102	100
②書くこと	101	102	102	99	101
③読むこと	100	104	106	98	100
④言語事項	99	103	105	100	97

【算数・数学】①～④は領域別

内容	小4年	小5年	小6年	内容	中1年	中2年
全体	100	97	96	全体	95	100
①数と計算	100	100	101	①数と式	95	105
②量と測定	95	90	91	②図形	97	92
③図形	96	97	91	③数量関係	94	91
④数量関係	100	101	93			

【英語】①～④は領域別

内容	中2年
全体	105
①聞くこと	103
②話すこと	102
③読むこと	107
④書くこと	109

【問い合わせ】

教育委員会学校教育課

☎ 22・9676



国語は全国とほぼ同じです。算数・数学の「数と計算」「数と式」についてはほぼ全国平均ですが、「量と測定」「図形」「数量関係」が低い状況です。英語については、全国より高い状況となりました。各学校では、結果を詳しく分析し、2学期以降学校の状況に応じて取り組みを進めています。

児童生徒の学力の向上には、教職員の指導力、児童生徒のやる気、家庭の支援が大事な要因です。教職員が一丸となって学力向上のための取り組みを進めますし、教職員の指導力が向上するように市教育委員会も支援します。また、保護者や地域の皆様に学校の評価をしていただくことも必要と考えています。

児童生徒のやる気や家庭の支援については、子どもたちへの励ましや声かけ、そして、家庭学習の習慣化などが大事であると考えています。



聴診器 市民病院だより



冬のカゼ対策

晩秋になると、ノロウイルスによる胃腸炎が流行し始め、12月にピークを迎えます。次いでロタウイルスによる乳児嘔吐下痢症の流行が2月から3月をピークに流行します。これらウイルス性胃腸炎は、糞便・吐物を処理した手を介して、再び口から入って感染を拡げていきます。感染の拡大を防ぐ方法は、食品を十分加熱することと汚物処理後・調理前などにこまめに手洗いをすることです。手洗いで、ウイルスを洗い流すように努めてください。汚物処理時は、使い捨ての手袋などを使って、直に汚物に触れずに処理する工夫も大切です。

年が明けると、インフルエンザが流行ってきます。インフルエンザの予防は、インフルエンザに効く薬ができた現在でも、予防接種が原則です。



予防接種で、重症化が防げることがわかってきていますので、できれば11月中に接種をすませて、インフルエンザの流行に備えてください。

インフルエンザは主に飛沫感染しますので、発熱、咳などの症状が出現した場合は、咳、鼻水によって、周囲に感染を拡大させないような工夫が必要です。咳によって、ウイルスは周囲1mの範囲に飛び散るといわれていますので、①マスクの着用、②咳、くしゃみをする時にティッシュ、ペーパーで口を覆う、などして、周囲にウイルスをまき散らさないように心がけてください。使ったティッシュはそのままゴミ箱に捨て、その後に手洗いを十分に行うことで、周囲への拡大を防ぐことが可能です。

咳が出ている時のこの対処は、インフルエンザばかりでなく飛沫感染する他の病気の感染拡大の防止にも役立ちます。手洗い、うがいももちろん行ってください。

今年の冬は自分をカゼから守ることに加えて、周囲の人をカゼから守る対策にも心がけてお過ごしください。

小児科部長 川口 寛

市民フェスタ 秋

とき **11月20日(日) 午前10時～午後3時30分**
 ところ **ウェルサンピア伊賀**

環境フェスティバル

イベントを通して、環境問題について認識を深め、環境負荷の低減に取り組んでみませんか。

《屋内テニスコート(ドーム)》

- 企業・団体による環境に関する展示など
- 体験コーナー
- 自転車で電気をおこして電気製品を動かしてみよう
- 小・中学生による環境保全作品展示(ポスターなど)

《バスで岡八幡宮(白檜)へ》

- 木の葉の観察会 午前11時～午後0時45分
- リサイクルマーケット 11月10日(木)～電話申し込み

参加費無料 11月10日(木)～電話申し込み
 定員30人 ※小学生以下は保護者同伴
 【問い合わせ】本庁環境政策課 ☎22-9637

環境フェスティバルのリサイクルマーケット出展者募集!
 出展料無料 11月8日(火)～受付開始(先着8ブース)
 説明会 11月14日(月)午後7時～
 【申し込み】本庁環境政策課 ☎22-9637

伊賀市健康まつり

11月は伊賀市の健康づくり推進月間です。健康に関する展示や相談、講演会など盛りだくさんの内容ですので、ぜひご参加ください。

《屋内テニスコート(ドーム)》

- 健康測定
- 健康相談、歯科相談、栄養相談
- 郷土食試食コーナー など

《白鳳の間》

● 講演会 午後2時～3時30分(受付:午後1時30分～)
 「宇宙と大地と健康について」
 秋山豊寛さん(元宇宙飛行士)
 【問い合わせ】本庁健康保険政策課 ☎22-9652

伊賀市健康都市宣言

生活水準の向上や医療のめざましい進歩により、日本は世界一の長寿国となりましたが、その一方で、社会構造や生活習慣の変化に伴う心身の疾病等も増加しています。

少子高齢化が進むなかで、いつまでも健康でいきいきと暮せることが、すべての市民の願いです。

生きていくことの尊さと人権の重さへの認識を基本に、子どもから高齢者まですべての市民が、いつまでもまちの主役として豊かな人生を送ることができるよう「人」、「地域社会」、「自然」それぞれが健全で、明るく活力に満ちたまちづくりを推進するため、ここに伊賀市を「健康都市」とすることを宣言します。

平成17年9月26日

伊賀市

■がん検診健診(12月実施分)の申し込みを受け付けます

月日	場所	時間	がん検診の内容・費用					健診・費用	受付開始日
			胃	大腸	乳	子宮	前立腺	若年者健診	
			1,000円	300円	1,100円	1,100円	400円	1,400円	
12/2 (金)	上野支所 第10会議室	9:00～11:00	●						11/8 (火)

※①昭和11年3月31日以前に生まれた方②65歳以上の重度障害者で老人医療受給者証をお持ちの方③生活保護世帯の方は無料で受診できます。

検診名	対象者	備考
胃がん検診	20歳以上の方	胃部X線撮影です。受診前日の夜10時以降の食事は控え、当日朝からは、飲料水、お茶、薬、タバコ、その他口から入るものは一切とらずにお越しください。また、胃の手術を受けた方、妊娠している方は受診できません。

申し込み・問い合わせ 電話でお申し込みください。上野支所健康福祉課☎22-9653

11/11~12/10 は「差別をなくす強調月間」です

国際連合は、1948年（昭和23年）世界人権宣言が採択された12月10日を「人権デー」と定め、すべての加盟国にこれを記念する行事を実施するよう呼びかけています。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、この「人権デー」を最終日とする一週間（12月4日から10日まで）を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。

伊賀市では、この人権週間を含む11月11日から12月10日の1ヵ月間を「差別をなくす強調月間」として、住民の皆さんに人権について考える機会をつくっていただこうと、各支所でいろいろな行事を計画しています。お近くの催しにぜひ参加してみましょう。

『第57回人権週間』強調事項

- ◎育てよう 一人一人の 人権意識
一思いやりの心・かけがえのない命を大切に—
- ◎あらゆる差別意識を解消しよう
- ◎子どもの人権をかがやかそう
- ◎男女共同参画社会をめざそう

【問い合わせ】

- 上野支所人権政策推進課 ☎22-9630
- 伊賀支所人権政策推進課 ☎45-9108
- 島ヶ原支所人権政策推進室 ☎59-2152
- 阿山支所人権政策推進課 ☎43-0334
- 大山田支所人権政策推進課 ☎46-0140
- 青山支所人権政策推進課 ☎52-3232

担当	行事名	内容	開催日時	開催場所
上野支所	人権を考えるパネル展	人権啓発ポスター・標語展 「男女共同参画社会をめざして」パネル展	12/1(木)~7(水) 10:00~21:00	アピタ伊賀上野店 1階・2階
上野支所 島ヶ原支所	人権を考える 市民の集い	人権作品表彰式 講演 江森 陽弘さん 演題 「これからは人権習慣」	12/3(土) 13:30~16:30	伊賀市文化会館
伊賀支所	人権フェスティバル	人権作品表彰式 人権の取り組みの発表（壬生野小学校） 記念公演 やじろべえトーク&コンサート テーマ 「確かな出会いを求めて」	11/18(金) 13:00~16:30	ふるさと会館いが
	差別をなくす いがまちの集い	記念公演 やじろべえトーク&コンサート テーマ 「確かな出会いを求めて」	11/18(金) 19:30~21:30	
	人権パネル展	「第5回人権フォトコンテスト入選作品」パネル展 「穢れ感からみた差別と偏見」パネル展	11/11(金)~12/1(木) 9:00~17:00(月曜除く) 12/2(金)~11(日) 9:00~17:00(月曜除く)	
島ヶ原支所	人権ふれあい講演会	人権作品表彰式 ESPERANZA トーク & コンサート テーマ「闘病・絶望・ひきこもりからの復帰 ~夢をあきらめないで~」	11/11(金) 19:30~21:00	島ヶ原会館
阿山支所	人権フェスティバル	人権作品表彰式 人権学習発表(阿山地区管内小中学生) 講演 鄭 甲寿さん 演題 「在日コリアンから見た人権 —人権ってなんだろう—」 公演 韓国伝統芸能SARAN	12/3(土) 13:00~16:30	あやま 文化センター
	人権展	人権啓発ポスター・標語展		
大山田支所	人権フェスティバル	人権作品表彰式 ナース・ログ トーク & コンサート	11/21(月) 19:00~21:30	大山田農村 環境改善センター
	人権展	人権啓発ポスター・標語展	11/11(金)~12/9(金) 8:30~17:00(土日除く)	
青山支所	人権のつどい	人権作品表彰式 トーク & 一人芝居 情報伝達芸うちな一家 藤木勇人さん	12/4(日) 13:30~16:30	青山ホール
	人権パネル展	「生活の中のケガレ」パネル展	11/15(火)~12/9(金) 8:30~17:00	青山公民館ロビー
	人権ポスター展	人権啓発ポスター展	12/1(木)~9(金) 8:30~17:00	

お互いに人権を尊重できる社会を築きましょう

私たちは、自分や家族がかけがえのない存在であるのと同時に、みんながお互いの人権を尊重できる地域社会を築いていかなければなりません。

伊賀市は、9月26日「人権尊重都市」「男女共同参画都市」を宣言しました。一人ひとりの自己責任としての自覚と実践力が結集してこそ、人権が守られる社会が創造できるのではないのでしょうか。また、女性と男性が互いに人権を尊重しつつ、あらゆる分野に共に参画して責任を分かち合い、「男女共同参画社会」の実現をめざしましょう。

伊賀市人権尊重都市宣言

すべての人々の人権が尊重され、平和で自由と平等が保障される社会の実現は、私たち一人ひとりの願いであり、全世界共通の願いです。

しかしながら、現実の社会生活においては、依然として人権が侵害されるさまざまな事象が起こるなど、予断と偏見による差別意識が今なお根強く存在しています。この問題を解決することは国民的緊急課題であり、私たち市民に課せられた責務であります。

私たちは、人権が確立される地域社会を目指し、市民がともに学びあい、実践し、自らの人権意識を高め、より豊かで確かな人権感覚を身につけ、部落差別をはじめとするあらゆる差別を撤廃し、人権尊重の輪を大きく広げていかなければなりません。

私たちは、日本国憲法及び世界人権宣言の基本理念に基づき、すべての市民の人権が保障される明るく住みよい地域社会を築くため、ここに人権尊重都市「伊賀市」を宣言します。

平成17年9月26日

伊賀市

伊賀市男女共同参画都市宣言

私たちは
性別にとらわれず 互いを人として尊び
それぞれの個性と能力をいかせるまちをめざし

社会のあらゆる分野で
共に参画し 責任を分かち合い
のびやかで 心豊かに暮らせるまちをめざし

豊かな自然と培われた文化を次代につなげ
平等と平和が根づくまちをめざして

ここに「男女共同参画都市」を宣言します

平成17年9月26日

伊賀市

不当な行為を許さない社会に！

人権問題は、世界的規模で考え、日常生活の中で地道に実践を積み上げていくことが大切です。

しかし、地域社会に目を向けますと、人権の大切さが少しずつ広まりつつあるものの、残念ながら依然として部落問題をはじめとするさまざまな差別事件、事象はあとを絶ちません。その背景には地域社会において差別を温存、助長する土壌が未だ根強く残っている現状があります。

三重県下では公共施設の壁やトイレなどに、差別を助長し人権を侵害するような落書きや貼り紙をしたり、他人を誹謗・中傷する内容のはがきを送りつけたりするなどの人権侵害が多発しています。

市内においても最近、差別はがきが個人宅へ送りつけられたり、トイレなどへの差別落書きをしたりという事件が発生しています。

これは、犯人（差出人）が自らの姿を隠した卑劣な行為で、不当極まりない差別事件です。差別はがきを個人宅へ送りつけるということは、住民の皆さんの心を傷つける悪質な行為です。このような行為がもたらす精神的苦痛というのは計り知れないものがあります。

もし、皆様のご自宅に差別を助長し人権を侵害するようなはがきなどが送られてきたり、差別落書きなどを見つけたら、人権政策課または、各支所人権政策推進課（室）までご連絡・ご相談ください。

一人ひとりが差別を許さないという強い姿勢を持ち、お互いをかけがえのない存在と認め、人権を尊重できるまちを築いていきましょう。

平成18年度保育所(園)入所希望者募集!

来春4月から保育所(園)に入所(園)を希望される方は、次によりお申し込みください。

【入所(園)対象児】

市内在住で入所基準を満たした0歳(生後57日目)から5歳までの乳幼児

【受付期間】

11月1日(火)～18日(金) 午前8時30分～午後5時
(土・日曜日、祝日を除く)

【申込書備付け場所】

下記保育所(園)および市役所各支所健康福祉課

【提出先】

第1希望の保育所(園)または市役所各支所健康福祉課

【問い合わせ】

入所基準など詳細については、

- 本庁 福祉政策課 ☎22-9654
- 上野支所 健康福祉課 ☎22-9655
- 伊賀支所 児童福祉室 ☎45-1017
- 島ヶ原支所 健康福祉課 ☎59-2163
- 阿山支所 健康福祉課 ☎43-9711
- 大山田支所 健康福祉課 ☎47-1151
- 青山支所 健康福祉課 ☎52-3228

保育内容については、各保育所(園)へお問い合わせください。



伊賀市保育所(園) 一覧表

公立保育所(園)名	所在地	定員	電話番号	私立保育所(園)名	所在地	定員	電話番号
☆ 佐那具保育所	佐那具町	75人	23-3159	☆ 曙保育園	上野徳居町	180人	21-2222
☆ 猪田保育所	猪田	60人	21-4720	☆ 陸保育園	上野桑町	90人	21-2244
	比自岐	30人	37-0304		三田	60人	21-1965
☆ 依那古保育所	市部	60人	37-0311		中瀬城東	115人	21-1937
	上郡	45人	37-0375		友生	75人	21-4804
☆ 神戸保育所	上神戸	90人	38-1303		花之木	60人	23-1048
	諏訪	30人	24-5331		予野	45人	39-0822
☆ しろなみ保育所	久米町	60人	21-1866		長田	45人	21-3855
☆ 新居保育所	西高倉	100人	21-2952		古山	45人	39-0820
	柘植町	80人	45-2159	☆ みどり保育園	上野車坂町	150人	23-0204
☆ 柘植第二保育園	柘植町	80人	45-2125	☆ ひかり保育園	小田町	120人	23-0139
☆ 西柘植保育園	新堂	90人	45-3178	☆ みどり第二保育園	緑ヶ丘本町	120人	23-5071
	川東	70人	45-3179		府中	90人	23-8393
☆ 希望ヶ丘保育園	希望ヶ丘	90人	45-7111	☆ ゆめが丘保育所	ゆめが丘	200人	22-9955
☆ 島ヶ原保育所	島ヶ原	60人	59-3058				
☆ あやま保育所	馬場	140人	43-0120				
☆ ともだ保育所	中友田	70人	43-1077				
☆ たまたき保育所	玉瀧	70人	42-1602				
☆ まるばしら保育所	丸柱	45人	44-1058				
	猿野	45人	48-0001				
☆ 大山田西保育園	平田	120人	47-0002				
☆ さくら保育園	阿保	190人	52-0136				

☆印の保育所(園)では、平日午後7時まで延長保育を行います。

申し込み状況等により希望どおりに入所(園)できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

また、来年度途中から入所(園)を希望される方も、上記期間内に申し込みを受け付けます。途中入所の場合でも期間内に申し込みをされないと、希望の保育所(園)に入所(園)できないことがありますのでご理解ください。

平成18年度幼稚園入園希望者募集!

来春4月から市立幼稚園に入園を希望される方は、次によりお申し込みください。

幼稚園名等	区 分		募集人数	入園資格
ふたば幼稚園 (上野紺屋町) ☎21-0087	1年保育(5歳児)	平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ	31人	入園申込日現在、 伊賀市在住の幼児
	2年保育(4歳児)	平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれ	50人	
	3年保育(3歳児)	平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれ	20人	
しろはと幼稚園 (上野伊予町) ☎21-0190	1年保育(5歳児)	平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ	29人	
	2年保育(4歳児)	平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれ	70人	

【受付期間】 11月1日(火)～18日(金) 午前8時30分～午後5時(土・日曜・祝日を除く)

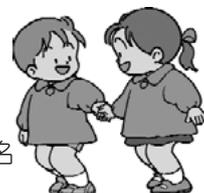
【入園申込】 園に備え付けの入園願書に必要事項を記入の上、住民票等を添えて希望の幼稚園へ提出してください。

【保育料等】 保育料月額5,900円(他に諸費2,000円～3,000円)入園料は無料です。

【その他】 入園希望者が募集人数を超過した場合は抽選となります。また、施設の都合や学級編成上、両園で人数調整を行う場合やお断りする場合がありますのであらかじめご了承ください。
入園が確定された方は入園前に健康診断を行います。

■私立幼稚園でも園児を募集しています(詳しくは各幼稚園へお問い合わせください。)

- 白鳳幼稚園(上野丸之内) ☎21-0091 ▶3年保育35人▶2年保育10人▶1年若干名
- 青山よさみ幼稚園(柏尾) ☎52-0433 ▶4年保育10人▶3年保育36人▶2年保育43人▶1年若干名



【問い合わせ】 伊賀市教育委員会学校教育課 ☎22-9677

伊賀市ファミリー・サポート・センター会員募集

伊賀市ファミリー・サポート・センターは、育児の援助を受けたい人(依頼会員)と育児の援助を行いたい人(提供会員)からなる会員組織で、会員間で育児の相互援助活動を行うことにより、仕事と育児の両立ができる環境や地域での子育てを支援する体制を整備することを目的としています。

平成18年2月1日から相互援助活動を実施するため、現在会員の募集を行っています。

☆応募資格☆

◆依頼会員(育児の援助を受けたい人)

0歳～小学校6年生の子どもがいる市内在住または在勤・在学の方。

◆提供会員(育児の援助を行いたい人)

20歳以上の市内に在住または在勤・在学の方。
なお、提供会員は講習会(12月実施)の受講が必要です。

※依頼会員と提供会員の両方を兼ねることができます。

☆報酬☆

午前7時～午後7時までは1時間700円。それ以外は1時間800円。

☆申し込み☆

上野中町2976番地1 上野ふれあいプラザ3階
伊賀市社会福祉協議会内 伊賀市ファミリー・サポート・センター ☎26-7830

(日曜・月曜・祝日・年末年始を除く、
午前9時30分～午後5時)

☆相互援助活動とは☆

依頼会員からの申し込みに対して、育児の援助ができる提供会員を紹介します。

依頼会員と提供会員が十分話し合いの上、相互援助活動を実施します。活動が終わった後、依頼会員は提供会員に報酬や援助に要した経費(交通費やおやつ代など)を支払います。

また、原則として、援助活動は提供会員の自宅で行います。なお、宿泊を伴う援助活動は行いません。

■どんなときに育児援助を頼めるの？

- ・保育所(園)や幼稚園、学校などの始業時間前や終業時間後に子どもを預かってほしいとき。
- ・保育所(園)や幼稚園などへの送り迎えをしてほしいとき。
- ・保護者が病気や急用の場合、買い物等外出時に子どもを預かってほしいとき。



※伊賀市ファミリー・サポート・センター事業は、(社)伊賀市社会福祉協議会が運営します。

【問い合わせ】

上野支所健康福祉課児童福祉係 ☎22-9655

お知らせ

INFORMATION



伊賀市役所

Iga City Office

農業者年金に関する 相談会を実施します

農業委員会事務局

農業者年金制度は、農業に従事する方の老後生活の安定を図り、農業の担い手確保のために設けられました。この制度について広く知っていただくため相談会を実施します。加入するための要件や加入した場合の月々の保険料、また将来受給できる年金額などをご相談ください。なお、すでにご加入いただいている方についても、受給に関する手続きなど各種手続きに関する具体的なご質問等にもお応えいたします。

相談を希望される方は、希望の相談日と時間、相談したい内容を11月15日(火)までに電話でお申し込みの上、お越し

今月の納税

国民健康保険税(6期)

納期限
11月30日(水)

【とき・ところ】
▼11月21日(月)
上野支所第13会議室

▼11月22日(火)
伊賀支所
農業総合センター大研修室

▼11月24日(木)
阿山支所第2会議室

▼11月25日(金)
大山田支所
大山田農村環境改善センター大会議室

▼11月28日(月)
鳥ヶ原支所2階会議室

▼11月29日(火)
青山支所2階会議室

※時間はいずれも
午後1時30分～4時30分

【申し込み・問い合わせ】
農業委員会事務局
☎22・9669

JR関西本線・近鉄伊賀線など 公共交通機関をご利用ください



公共交通機関は地域の皆様の重要な交通手段です。運行確保や利便性を向上させるためには、公共交通機関を積極的に利用し、さらに利用率を向上させていくことが重要です。

また、そのことが省エネルギーや地球にやさしいライフスタイルの実践にもつながります。

皆様の積極的なご利用をお願いいたします。

【問い合わせ】
本庁企画調整課 ☎22-9621

地籍調査の成果を 縦覧します

上野支所産業振興課

平成17年度で調査した比自岐黒岩地区の地籍調査結果を国土調査法第17条第1項に基づき、一般の閲覧に供します。

【とき】
11月24日(木)～12月14日(水)
午前9時～午後5時

【ところ】
上野支所産業振興課

【注意】
閲覧には印鑑が必要で、閲覧の結果、誤りがあると認められた場合は、訂正の申し出ができます。

【問い合わせ】
上野支所産業振興課
☎22・9668

毎週木曜日 (12月22日まで) 上野支所の証明窓口業務は 午後7時30分まで

■交付できるもの
住民票の写し、住民票記載事項証明書、戸籍謄本(全部事項証明書)、戸籍抄本(個人事項証明書)、除籍・改製原戸籍謄抄本、身分証明書、印鑑登録証明書

※時間外に戸籍の届出をする場合は、従来どおり各支所守衛室で取り扱います。

【問い合わせ】
本庁市民生活課 ☎22-9645

地域安全コーナー

伊賀警察署だより

DV (ドメスティック・バイオレンス) は犯罪です



配偶者や恋人から、殴る、蹴るなどの暴力(DV)を受け、日常生活を送る上で、恐怖を感じたりするなど、精神的な圧迫を感じてはいませんか。

DV(ドメスティック・バイオレンス)の被害で困っている方は、一人で悩まず、被害が深刻になる前に、一刻も早く最寄りの警察署などの相談窓口にご相談ください。

相談窓口にご相談してください。

【相談窓口】
●女性相談所
(配偶者暴力相談支援センター)
☎059・231・5600
相談受付 月曜日～金曜日
(祝日は除く)
午前9時～午後4時

【警察関係相談先】
●警察本部総合相談電話
☎059・224・0110

(#9110)

●警察本部ストーカー対策室
☎059・222・0110

●伊賀警察署
☎21・0110

●名張警察署
☎62・0110

なお、警察本部の相談受付は、土日祝日を除く午前9時～午後5時までとなっております。

伊賀市外国人住民会議

委員募集

本庁文化国際課

伊賀市の外国人住民に係る事業や日本人との共生のまちづくりについて考えてみませんか。

【応募について】

次のすべてに該当する方

- ① 満20歳以上の方
- ② 伊賀市に在住し、住民登録または外国人登録法の規定において通算1年以上（旧上野市、旧伊賀町、旧島ヶ原村、旧阿山町、旧大山田村、旧青山町に登録していた期間を含む。）登録している方
- ③ 日本語が理解できる方

【募集人数】

15人以上

（外国人13人・日本人2人）

※国別および人口比率など考慮し選考の上決定します。

【応募方法】

応募用紙に必要な事項を記入の上提出してください。

応募用紙は、本庁文化国際課にあります。

【応募期間】

11月7日(月)～30日(水) 必着

【応募先・問い合わせ】

本庁文化国際課

☎ 22・9624

男の自炊教室

受講者募集

本庁男女共同参画課

市と伊賀県民局では、男性が心豊かな家庭生活を送れるように、食生活の自立をめざして、男性向けの料理教室を4回連続講座で開催します。

【と き】

12月12日(月)、1月16日(月)、

2月13日(月)、3月13日(月)

午前9時～午後2時

【と こ】

上野ふれあいプラザ

4階調理室(12月・1月)

いがまち保健福祉センター

栄養実習室(2月・3月)

【対象者】

台所に初めて立つ、買物から後片づけまでの基本を身に付けたいという市内在住の男性で、原則として4回連続で受講可能な方。

※年齢は問いません。

※募集人数】10人程度(先着)

【受講料】

テキスト代1890円

(初回のみ)

材料費1000円程度

(毎月)

【応募方法】

「男の自炊教室受講希望」と明記し、住所・氏名・電話番号を記入の上、郵便・F A

X・Eメールのいずれかでご応募ください。

【募集締切】11月30日(水)必着

【応募先・問い合わせ】

〒518・8501

伊賀市上野丸之内116番地

伊賀市役所人権政策部

男女共同参画課

☎ 22・9632 FAX 22・9649

E-mail: danjo@city.igaki.jp

〒518・8533

伊賀市四十九町2802番地

伊賀県民局生活環境森林部

生活環境室生活労働グループ

☎ 24・8137 FAX 24・8112

E-mail: gseikan@prefmie.jp

パキスタン地震被災地への

支援にご協力を!

本庁厚生保護課・市民生活課

【運動期間】

10月21日(金)～12月4日(日)

【受付場所】

救済金は各支所に設置の募

金箱、毛布(新品・洗濯済)

(11月5日(土)～)各支所生活

環境課で受け付けます。

※土日祝日も受け付めます。

【問い合わせ】

本庁厚生保護課

☎ 22・9650

本庁市民生活課

☎ 22・9639

東海農政局長賞受賞

優秀なむらづくり活動を実践している団体に贈られる「平成17年度豊かなむらづくり全国表彰事業」の東海農政局長賞に、「種生区活性化計画推進委員会(代表 竹岡忠直)」が選ばれ、10月4日、名古屋市内のホテルで表彰式が行われました。

平成5年から「自分たちの住みやすい、誇りの持てるふるさとづくり」を目指し「兼好塚公園」や「ほたる水路」などを整備し、毎年開催している「ホテルまつり」ではたくさんの人が訪れにぎわっています。



▲兼好塚公園



▲ほたる水路

秋の全国火災予防運動

11月9日(水)～15日(火)

空気が乾燥し強い風が吹くことが多く、暖房器具の使用も多くなります。火の取り扱いには十分注意してください。

『あなたです 火のあるくらしの見はり役』



運動期間中、午前7時と午後7時にサイレンを鳴らします。

【問い合わせ】

伊賀市消防本部予防課

☎ 24-9103

伊賀南部消防組合青山消防署 ☎ 52-1151

青山国際交流協会 『英語に親しまおう!』 参加者募集

青山支所地域振興室

国際交流員と一緒に英語を
楽しもう!

【とき】

▼11月24日(木)

「ジョンと一緒に」

アフタヌーン
ティータイム

ジョンの楽
しい会話とイギリス式のお

茶の時間を楽しみます。

※当日、参加費500円をこ
持参ください。

▼12月8日(木)

「ダニエルと楽しいひと
とき」

ダニエル
のアメリカ

ンカルチャー&英会話

※参加費無料

【ところ】

いずれも

青山公民館中ホール

【開催時間】

いずれも

午後7時30分～9時

【定員】20人(先着順)

※2回とも参加できる方

【申込期間】

11月8日(火)～11月17日(木)



ダニエル・ドラモンド



ジョン・チャールトン

【申し込み・問い合わせ】

青山支所総務振興課

地域振興室内

青山国際交流協会

☎52・3224

忍者ウォーキング講演会 参加者募集

本庁健康保険政策課

「元気で楽しく生きること」

は皆の願いです。健康づくり

の達人といわれる「忍者の健

康術」を学び、健康の保持増

進を図りませんか。

【とき】

12月4日(日)

午前10時～11時40分

(受付 午前9時45分)

【ところ】

伊賀市中央公民館ホール

【講師】

伊賀流忍者集団黒党

代表 黒井宏光さん

(伊賀流忍者復興保存会会

長・伊賀流忍者博物館顧問)

【演題】

「忍者に学ぶ健康術―

主にウォーキング―

【参加費】 無料

【定員】 70人

【服装】

運動しやすい服装でお越し
ください。

【申し込み・問い合わせ】

電話・FAX・Eメールで

お申し込みください。

本庁健康保険政策課

☎22・9652

FAX 26・0151

E-mail:kenkou@city.iga.lg.jp



伊賀市キャリア教育 フォーラム

教育委員会学校教育課

ニート64万人、フリーター

200万人。仕事をもたない

若者の増加が社会的な問題と

なってきたいます。

子どもたちに、確かな勤労

観や職業観を育てるためキャ

リア教育についてフォーラム

を開催します。

【とき】

11月30日(水)

午後6時30分 受付

午後7時 開会

【ところ】

上野フレックスホテル2階

【内容】

▼基調提案
「社会変化とキャリア教育」

上野工業高校

校長 加藤隆夫さん

▼シンポジウム

中外医薬生産(株)

社長 田山雅敏さん

伊賀公共職業安定所

所長 久世 潔さん

伊賀市PTA連合会

会長 中井洸一さん

崇広中学校

校長 松壽敏之さん

伊賀市教育長 味岡一典

【参加費】 無料

【問い合わせ】

教育委員会学校教育課

☎22・9676

「がんばれ! ワカモノ!」就活応援隊

受講生募集

本庁商工観光政策課

【内容】

自己理解やビジネスマナ

ー、コミュニケーション能力、

面接対策等をグループ形式で

学習します。(講義と実習)

【とき】

12月2日(金)

午前9時30分～午後4時30分

(受付 午前9時15分)

【ところ】

伊賀上野交流研修センター
(三田)

【対象者】

30歳未満の求職中の方で、

フリーター等で安定した就

職を目指す方

● 自分自身の仕事を積極的に

探そうとしている方

● 学校を卒業して一度も働い

たことのない方 など

【定員】 20人

【受講料】 無料

【募集期限】 12月1日(木)まで

【申込方法】

フリーダイヤル、専用ホー

ムページ、携帯用ホームページ、

FAX、郵便、Eメール

でお申し込みください。

☎0120・890・980

(平日午前9時30分～午後6時)

講座概要ホームページ(<http://www.exa-sol.co.jp/shukatsu/>)

携帯用ホームページ(<http://www.exa-sol.co.jp/shukatsu/m/>)

FAX 059・246・8813

E-mail:shukatsu@exa-sol.co.jp

T 514・0009

津市羽所町345第一ビル4F

(株)エクサソリューションズ内

三重県『就活応援隊』事務局

【問い合わせ】

三重県「おしごと広場みえ」

☎059・222・3309



第24回青山文化センター文化祭

青山文化センター

「みんなにやさしい人権の時代を」をテーマに「第24回青山文化センター文化祭」を開催します。

【とき】

11月12日(土)・13日(日)

【ところ】

青山文化センター(老川)

【内容】

- ▼12日(土) 午後1時～9時
- ・ゲートボール
- ・ふるまいコーナー
- ・作品展示
- ・サークル発表
- ▼13日(日)
- 午前9時30分～午後3時

津地方法務局上野支局 不動産登記事務をコンピュータ化します

11月14日(月)から旧上野市に属する地域の土地および建物について、コンピュータによる不動産登記事務の処理を行う予定です。また、旧伊賀町、旧島ヶ原村、旧阿山町、旧大山田村に属する地域については、来年4月24日(月)から行う予定です。

①不動産登記簿の謄・抄本に代わり「登記事項証明書」を発行します。(なお、旧青山町に属する地域は名張出張所ですでにコンピュータ化されています。)手数料は1通につき10枚までは1,000円です。ただし、10枚を超えるものは、その超える枚数5枚ごとに200円を加算した額となります。郵送による請求もできます。

②登記簿の閲覧制度が廃止され、その代替措置として「登記事項予約書」を発行します。これは交付年月日や認証文は付与されず、郵送による請求もできません。手数料は、1登記記録につき5枚までは500円です。5枚を超えるものは、その超える枚数5枚ごとに100円を加算した額となります。

③「登記情報交換システム(不動産)」の運用を開始します。これは通信回線を利用し、他の登記所管轄の不動産の登記事項を交付するシステムです。

なお、登記申請手続きについては、従来と同様で変更ありません。

【問い合わせ】

津地方法務局上野支局 ☎21-0804

いがもん ほんまもん うまいもん まるごと 伊賀体験

【とき】11月23日(水・祝)

午前10時～午後3時30分

【ところ】ウェルサンピア伊賀ドームコート

【内容】伊賀地域の農林産物等を利用した体験、伊賀地域の農産物等の展示・販売、上野商工会議所による伊賀の産業展等。

●食の体験コーナー
伊賀牛の串焼き、餅つき、ドーナツ、ウインナー等

●青空市コーナー 農産物等の販売

●木と緑の体験コーナー
寄せ植え、木工教室、菌打ち体験

●地産地消展示コーナー

地産地消、食の安全等に関する展示

●足湯コーナー 伊賀地域の足湯体験

●伊賀の産業展

伊賀地域企業の製品や商品展示・販売

【問い合わせ】伊賀県民局農政商工部

農政・普及室 ☎24-8141

・人権落語
(落語家 笑福亭松枝さん)
「みんな違う顔、でも同じハート」

・体験コーナー
・グラウンドゴルフ
・おもしろ科学教室
・食べ物コーナー・各バザー

【問い合わせ】

青山文化センター

☎55・2411

犬の生涯登録と 狂犬病予防注射を しましょう

本庁市民生活課

犬を飼う場合、狂犬病予防法により、飼い主には飼い犬の登録と狂犬病予防注射が義務付けられています。

登録は「生涯登録」で、生涯1回の登録です。

「狂犬病予防注射」は、生涯91日以上の飼い犬は毎年1回受けなければなりません。毎年4月に各地区で狂犬病予防集合注射を行います。

登録および予防注射をされていない方は、各支所生活環境課または最寄りの動物病院で登録の上、予防注射を動物病院で受けてください。

【料金】

生涯登録料金 3000円
狂犬病予防注射料金 3200円

【問い合わせ】

本庁市民生活課 ☎22・9639

不動産公売のお知らせ

本庁税務課

三重地方税管理回収機構による不動産の公売が実施されます。

【とき】

11月8日(火)

入札 午前10時30分～11時

【ところ】

三重県津庁舎6階

第61会議室

(津市桜橋3丁目

446番地の34)

【公売財産】下表のとおり

【問い合わせ】

三重地方税管理回収機構 徴収課 ☎059・213・7355

財産の種類	財産の所在地	面積	見積価格	公売保証金
山林	一之宮字大谷1167番15外9筆	9,621m ²	1,210,000円	130,000円
田	中柘植字塚原1824番	1,206m ²	1,620,000円	170,000円
田	中柘植字町田2238番1外2筆	1,961m ²	2,650,000円	270,000円
田・雑種地	中柘植字菰谷2389番外1筆	1,841m ²	2,160,000円	220,000円
田・雑種地	中柘植字菰谷2396番外1筆	718m ²	710,000円	80,000円
山林・雑種地・旅館	西高倉字尾之上3310番外45筆	土地32,129m ² 建物3,420m ²	183,450,000円	18,350,000円

※市外の公売財産もあります。詳しくは、三重地方税管理回収機構のホームページをご覧ください。(http://www.zei-kikou.jp/)

労働者派遣・請負を行う事業主・活用する事業主の皆さんへ

～労働者派遣・請負を適性に行うために～

平成16年3月からの製造業務への労働者派遣が認められたことに伴い、製造業の事業所において請負とともに労働者派遣が活用されていますが、労働者派遣と請負とは、労働者の安全衛生の確保、労働時間管理等に関して、雇用主（派遣元企業事業主・請負事業者）、派遣先および注文主が負うべき責任が異なっています。

このため、業務の遂行方法について労働者派遣か請負かを明確にし、それに応じた安全衛生対策、労働時間管理の適正化等を図ることが必要です。

労働者派遣、請負のいずれかに該当するかは、契約形式ではなく、「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」（昭和61年4月17日労働省告示第37号）に基づき、実態に即して判断されるものです。詳しくは下記へお問い合わせください。

【問い合わせ】

三重労働局 ☎059-226-2305

ご存知ですか？中小企業退職金制度

中小企業で働く従業員のための退職金制度です。

- 適格退職金制度からの移行先となっています。
- 掛金の一部を国が助成します。
- 掛金は税法上、損金または必要経費として全額非課税になります。
- パートタイマーの方は、通常の従業員より低い掛金でも加入できます。

【問い合わせ】 中小企業退職金共済事業本部

退職金相談コーナー ☎052-681-8951

小児科休日診療当番

月日	医療機関名	電話番号
11月20日(日)	岡波総合病院	21-3135
11月23日(水)	上野総合市民病院	24-1111
11月27日(日)	上野総合市民病院	24-1111
12月 4日(日)	岡波総合病院	21-3135
12月11日(日)	上野総合市民病院	24-1111

まず、かかり付け医へ連絡してください。

連絡が取れない場合は、表の医療機関へ連絡してください。

赤ちゃんの検診と相談 (11/16～12/15)

検診・相談名	と き	と ころ	対 象 ・ 内 容
乳幼児検診	11月22日(火)、12月6日(火)、13日(火) 午後1時30分～2時	市立上野総合市民病院小児科	生後4カ月、10カ月、1歳、1歳6カ月、2歳児。 ※生後4カ月、10カ月児は、なるべく受診してください。
乳幼児発達検診 股関節脱臼検診	12月6日(火) 午後1時～2時	市立上野総合市民病院整形外科	生後4カ月、10カ月、1歳6カ月児。
1歳6カ月健診	11月24日(木) 午後1時30分～2時30分	阿山保健福祉センター	対象児には通知します。 ※無料。母子手帳をご持参ください。
3歳児健診 (3歳6カ月)	11月17日(木)、12月15日(木) 午後1時30分～2時30分	伊賀医師会館	対象児には通知します。 ※無料。母子手帳をご持参ください。
乳幼児相談	11月22日(火)、12月13日(火) 午後1時30分～3時	いがまち保健福祉センター	身体計測・育児相談・栄養相談 ※無料。母子手帳をご持参ください。
	12月1日(木)、8日(木) 午前9時30分～10時50分	上野ふれあいプラザ2階	
	12月6日(火) 午後10時～11時30分	青山保健センター	
	12月14日(水) 午前10時～11時30分	阿山保健福祉センター	
離乳食教室	12月1日(木) 午前11時10分～11時40分	上野ふれあいプラザ2階	離乳食の話と試食。 12月は初期・中期 ※無料。



身体障害者巡回相談

三重県身体障害者更生相談所による巡回相談が開催されます。

【と き】 11月24日(木) 午後2時～4時 (受付：午後1時～2時)

【と ころ】 いがまち保健福祉センター

【科 目】 整形外科、耳鼻科

【相談内容】 ・身体障害者手帳に関すること

(耳鼻科の手帳判定は除く)

・補装具に関すること、その他医学的相談

※身体障害者手帳をお持ちの方は当日ご持参ください。

【申し込み・問い合わせ】

完全予約制です。お住まいの各支所窓口へ、11月11日(金)までにお申し込みください。

上野支所健康福祉課高齢障害福祉係 ☎22-9656

伊賀支所いがまち保健福祉センター高齢障害福祉係 ☎45-1016

鳥ヶ原支所健康福祉課福祉係 ☎59-2163

阿山支所健康福祉課福祉係 ☎43-9711

大山田支所健康福祉課福祉係 ☎47-1151

青山支所健康福祉課福祉係 ☎52-3228

交通事故無料相談

(社)日本損害保険協会では、交通事故に関する相談を受け付けています。

【電話相談】 (面談も可)

月曜日～金曜日 (祝日は除く)

午前9時～正午、午後1時～5時

【弁護士相談】 (面談) ※予約制

毎週木曜日 午後1時～4時

【相談先】 (社)日本損害保険協会

四日市自動車保険請求相談センター

☎0593-53-5946

(四日市市諏訪町4-5 住友生命四日市ビル3階)

【問い合わせ】 本庁市民生活課 ☎22-9639

無料相談 (11/16～12/15)

法律・行政・人権・心配ごと相談

相談名	上野	伊賀	島ヶ原	阿山	大山田	青山
法律相談 (弁護士)	11月22日(火) 午後1時～4時 *法律相談のみ *先着10人 *電話予約制		12月1日(木) 午後1時30分～4時 島ヶ原老人福祉センター			
行政相談 (行政相談委員)	(11/11～11/21) 上野支所生活環境課 ☎22-9638 12月8日(木) 午後1時～4時 *先着20人 *正午から番号札を配布し随時受付開始 上野ふれあいプラザ3階		*法律相談は、相談日の1カ月前から電話予約制(先着3人)。社会福祉協議会島ヶ原支所(☎59-3132)			
人権相談 (人権擁護委員)				12月2日(金) 午後1時30分～4時 阿山多目的集会施設	11月21日(月) 12月5日(月) 午後1時30分～4時 大山田農村環境改善センター	12月8日(木) 午前9時～正午 青山福祉センター
心配ごと相談 (民生委員・児童委員)	毎週火曜日 (祝日の時、翌日) 午前9時～午後4時 上野ふれあいプラザ3階相談室	12月9日(金) 午後1時30分～4時 西柘植公民館	12月1日(木) 午後1時30分～4時 島ヶ原老人福祉センター	11月25日(金) 12月9日(金) 午後2時～4時 阿山保健福祉センター	12月9日(金) 午後1時30分～4時 大山田生活改善センター	11月28日(月) 12月8日(木) 午前9時～正午 青山福祉センター

その他各種相談

相談名	とき	ところ
サラ金・クレジット問題相談	11月24日(木)(予約制) ☎22-9638 午後1時～4時(上野支所生活環境課)	上野ふれあいプラザ3階相談室
女性法律相談	12月14日(水)(予約制) ☎22-9632 午後1時～4時(本庁男女共同参画課)	
女性相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前9時30分～午後5時	市役所本庁南庁舎
家庭児童相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前9時30分～午後5時 毎週水曜日(予約制) ☎22-9654 午後1時30分～4時30分	中2階 福祉政策課 県伊賀庁舎 4階相談室
ふれあい相談(教育相談)	火～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後4時	上野ふれあいプラザ 青少年センター内
交通事故相談	11月17日(木) 午後1時～3時	市役所本庁南庁舎 1階 第1会議室
緑(園芸)の相談	11月28日(月)、12月12日(月) 午後1時～4時	市役所本庁南庁舎 玄関ロビー
心身障害者職業相談	11月17日(木) ハローワーク伊賀 午後1時30分～4時 ☎21-3221	かしの木ひろば (上野寺町)
心身障害者相談および中途失明者歩行訓練相談	12月7日(水) 伊賀市社会福祉協議会 午後1時～4時 ☎21-5866	上野ふれあいプラザ 3階相談室
社会保険事務相談	11月18日(金)、12月7日(水) 午前10時15分～午後2時45分	上野商工会議所
こころの健康相談	11月24日(木) 午後2時～4時	上野保健所(予約制) ☎24-8076
人権・心配・悩み相談	毎週水曜日 午前9時30分～午後4時30分	津地方法務局 上野支局 ☎21-0804
高齢者の職業相談(シルバー人材センター)	11月17日(木)(予約制) ☎24-5800 午後1時30分～3時 12月2日(金) 午後1時30分～3時	伊賀市勤労者福祉会館 ライトピアおおやまだ ホール
若年者職業相談(おしごと広場みえ)	11月24日(木)、12月8日(木) 午前10時～午後4時	市役所本庁南庁舎 1階 第1会議室

献血

- ▶ 11月30日(水) 午前9時30分～10時45分 (伊賀支所農業総合センター)
- ▶ 12月1日(木) 午前10時30分～午後1時 (島ヶ原支所前)

介護・福祉サービス相談

ふくじゅえん在宅介護支援センター	福寿園併設(西山)	24-7158
在宅介護支援センターおかなみ	老健おかなみ併設(上野桑町)	21-8000
在宅介護支援センターなしのき	第二梨ノ木園併設(朝屋)	22-0505
在宅介護支援センター彩四季	彩四季併設(市部)	26-0011
在宅介護支援センターいがのしろ	さわやか園併設(山出)	22-0001
市民病院在宅介護支援センター	上野総合市民病院併設(四十九町)	22-1119
在宅介護支援センターふれあい	伊賀市社会福祉協議会内(上野中町)	21-1112
いがまち在宅介護支援センター	いがまち保健福祉センター内(愛田)	45-1013
島ヶ原在宅介護支援センター	老人福祉センター清流内(島ヶ原)	59-3030
あやま在宅介護支援センター	ぬくもり園併設(馬場)	43-2300
在宅介護支援センターあやま	阿山保健福祉センター内(馬場)	43-1854
おおやまだ在宅介護支援センター鶴寿園	鶴寿園併設(真泥)	46-1021
在宅介護支援センターあおやま	森の里併設(腰山)	54-1331
在宅介護支援センターゆうあい	青山福祉センター内(阿保)	52-2999

健康相談(無料)

血圧測定、尿検査など保健師が相談に応じます。

- ▶ 11月17日(木) 午後1時30分～3時 (阿山保健福祉センター)
- ▶ 11月18日(金) 午後1時30分～3時 (青山保健センター)
- ▶ 11月25日(金) 午後10時～10時40分 (上野ふれあいプラザ)
- ▶ 12月1日(木) 午前9時30分～11時 (大山田保健センター)
- ▶ 12月6日(火) 午後1時30分～3時 (いがまち保健福祉センター)
- ▶ 12月7日(水) 午後1時30分～3時 (島ヶ原老人福祉センター)

小芝遺跡（服部）

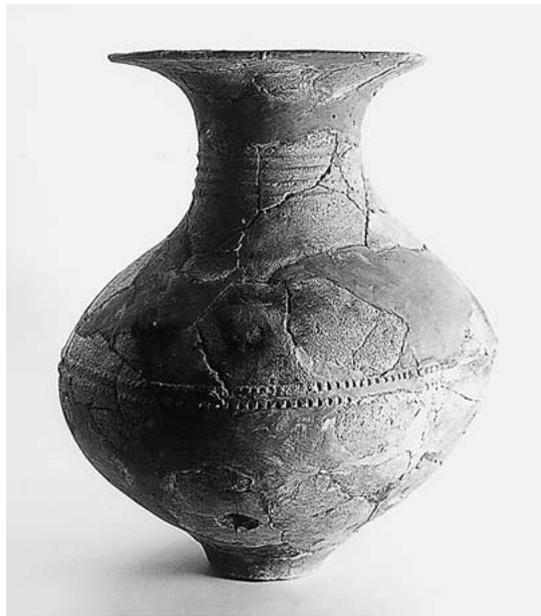
小芝遺跡は、柘植川と服部川の合流点の東部に所在する縄文時代～古墳時代の遺跡です。

縄文時代の石鏃片などが以前から田畑で表採されていました。平成4～7年に旧上野市教育委員会により発掘調査が実施され、古墳時代の住居跡や自然流路が確認されました。また、縄文土器片や弥生時代、古墳時代の土器が出土しました。

出土した弥生時代の土器のなかに、遠賀川式土器と呼ばれる土器があります。遠賀川式土器は、今から2500年前頃、北部九州に伝えられた稲作が急速に日本に広がった頃の土器で、北部九州から伊勢湾沿岸



遺跡周辺地図



▲小芝遺跡出土遠賀川式土器

地域まで、非常によく似た形をしています。小芝遺跡で出土したものは、壺で高さが約42cm、幅が約33cmです。市内では他にも数点、遠賀川式土器の破片が確認されていますが、この壺は非常に残りがよく、当時の形に復元することができそうです。伊賀においても、弥生時代前期の段階で、弥生人による開発がある程度進んでいたことを示す貴重な土器といえます。

この小芝遺跡から出土した弥生時代前期の壺は、現在市役所2階ロビーに常設展示しています。

伊賀市の人口・世帯数

(平成17年9月30日現在)

人口	103,227人
(男)	50,095人
(女)	53,132人
世帯数	37,921世帯

平成17年11月1日発行
 伊賀市役所
 〒518-8501
 三重県伊賀市上野丸之内116番地
 編集・企画振興部広聴情報課
 ☎0595-22-9636
 伊賀市のホームページ：
<http://www.city.iga.lg.jp/>

ひとが輝く 地域が輝く
 ～住み良さが実感できる自立と共生のまち～
 伊賀市 IGA CITY



～芭蕉翁を偲んで～

松尾芭蕉翁の命日にあたる10月12日、上野公園内の俳聖殿前で「平成17年度(第59回)芭蕉祭」が挙行されました。

俳聖殿は、昭和17(1942)年に芭蕉生誕300年を記念して、地元出身の代議士故川崎克氏が私財を投じて建築しました。木造檜皮葺きの俳聖殿は芭蕉翁の旅姿を表し、丸い屋根は旅笠、下の八角形の屋根は衲衣(着用していた衣服)の肩から腰の姿、柱は杖、「俳聖殿」の木額は顔を表現しています。また、俳聖殿内には、伊賀焼の芭蕉翁坐像が安置されています。

63年ぶりに檜皮屋根の葺き替えを行った俳聖殿。この日も芭蕉翁の遺徳を偲び、たくさんの方が訪れました。(今月の表紙)

